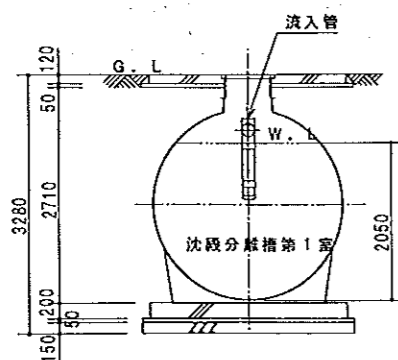
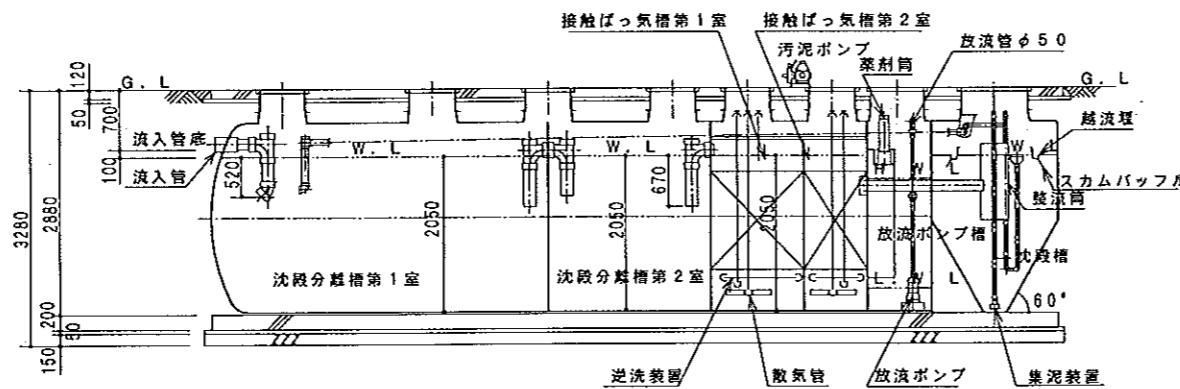
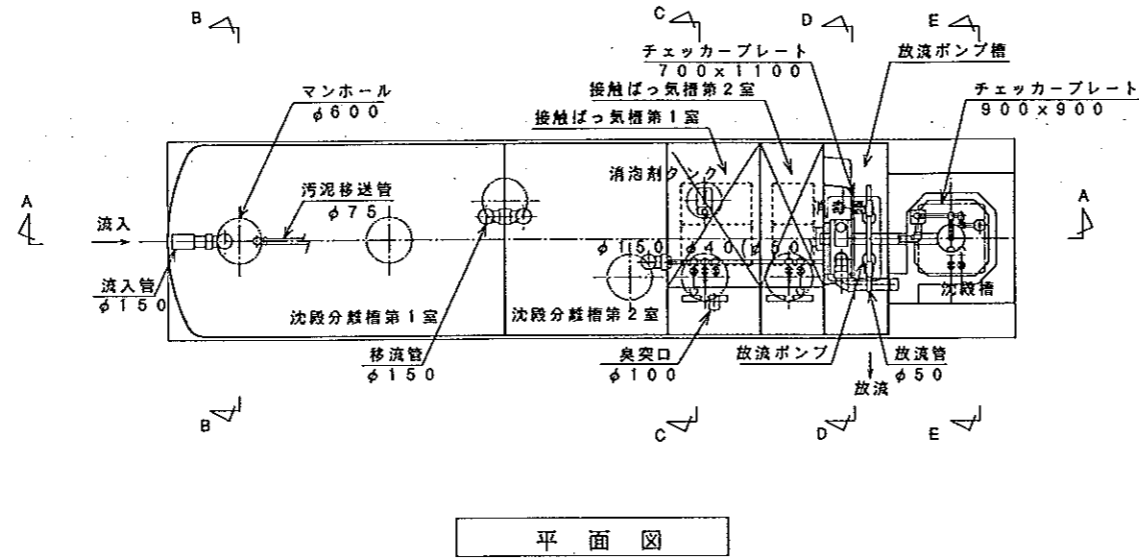


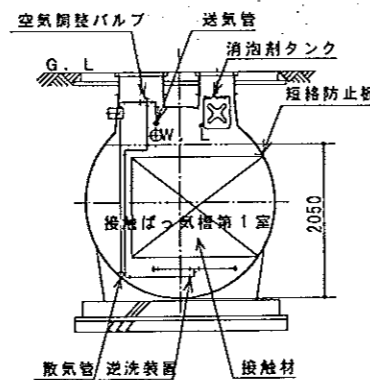
# 工場生産浄化槽認定シート

昭和55年建設省告示第1292号第2第二号（沈殿分離槽）

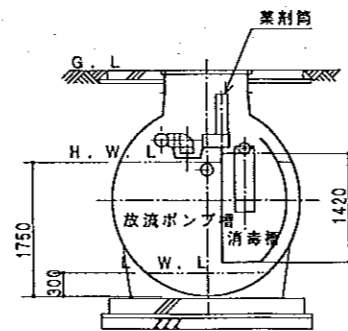
会社名	ダイキ株式会社 〒791-8517 愛媛県松山市美沢1-9-1 TEL.(089)927-2222		
型式	ダイキ合併処理浄化槽C-N6-A型		
認定番号	00K-2BT-005		
認定年月日	平成12年10月1日		
処理対象人員	51~200人	流入BOD濃度	70~450 mg/l
日平均汚水量	2.55~21.24m <sup>3</sup> /日	放流BOD濃度	60 mg/l



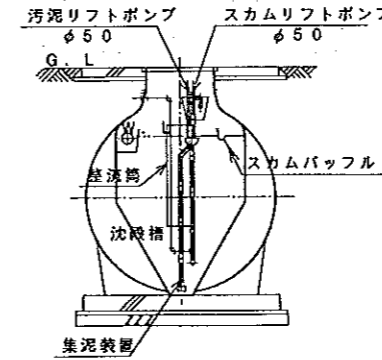
B-B 断面図



C-C 断面図



D-D 断面図



E-E 断面図

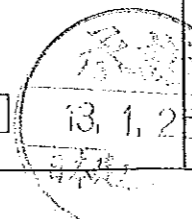
仕 様 表	
有効容量 (m <sup>3</sup> )	沈殿分離槽 第1室 5,579~31,168 第2室 4,307~29,896 合計 9,886~35,476 接触ばっ気槽 第1室 2,627~28,216 第2室 2,584~28,173 合計 5,211~30,601 沈殿槽 2,493~3,541 消毒槽 0,378
寸 法 (mm)	沈殿分離槽 第1室 幅 2500 長さ 1450~7390 高さ 2050 第2室 幅 2500 長さ 1000~6940 高さ 2050 接触ばっ気槽 第1室 幅 2500 長さ 610~6550 高さ 2050 第2室 幅 2500 長さ 600~6540 高さ 2050 沈殿槽 幅 1300~1650 長さ 1300~1650 高さ 1500~1625 消毒槽 幅 870 長さ 360 高さ 1420
材 質	主体 FRP (ガラス繊維強化プラスチック) 厚 (mm) 5~8 仕切板 FRP 厚 (mm) 6.4
接 触 材	BOD積容積負荷 (kg/m <sup>2</sup> ・日) 0.5以下 接触材形状 波板状 接触材ピッチ (mm) 80 接触材充填率 (%) 55以上 接触材比表面積 (m <sup>2</sup> /m <sup>3</sup> ) 50以上
消 泡 剤	消泡の方法 消泡剤又は、消泡水
負 荷	越流埋負荷 (m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日) 30以下 水面積負荷 (m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日) 8以下
材 質	ホッパー角度 (°) 60以上 ホッパー底部一辺の長さ (mm) 300,330 汚泥引抜方法 エアリフト方式
消 毒	薬剤接触時間 (分) 15以上 薬剤の種類と接触方法 固形塩素剤
貯 留	薬剤の貯留日数 (日) 30以上
送 風	型式 ロータリー式又はルーツ式 吐出風量 (ℓ/分) 250以上
機 台	台数 (台) 2
仕 入	流入管・移送管 材質 P.V.C(ポリ塩化ビニル) 内径 (mm) φ50~φ150 放流管 材質 P.V.C 内径 (mm) φ75~φ100 汚泥移送管 材質 P.V.C 内径 (mm) φ20~φ50 送気管 材質 P.V.C 内径 (mm) φ20~φ50 マンホール 材質 鋼鉄・S(圧延鋼)・FRP 内径 (mm) φ600 チェッカープレート 材質 鋼鉄・SS(圧延鋼)・FRP 内径 (mm) 700×1100,900×900

注) 容量、寸法等については概目で示すこと。  
注) 「高さ」は有効水深とする。

財団法人 日本建築センター

〒105 東京都港区虎ノ門三丁目2番2号 第30森ビル

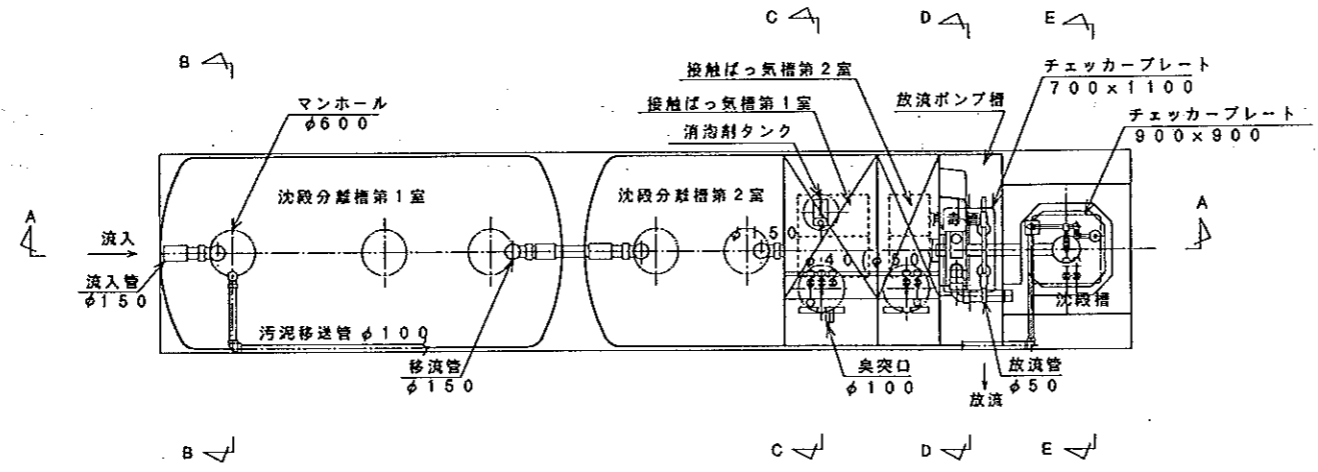
本シートについて無断で内容変更、転載を禁ず。



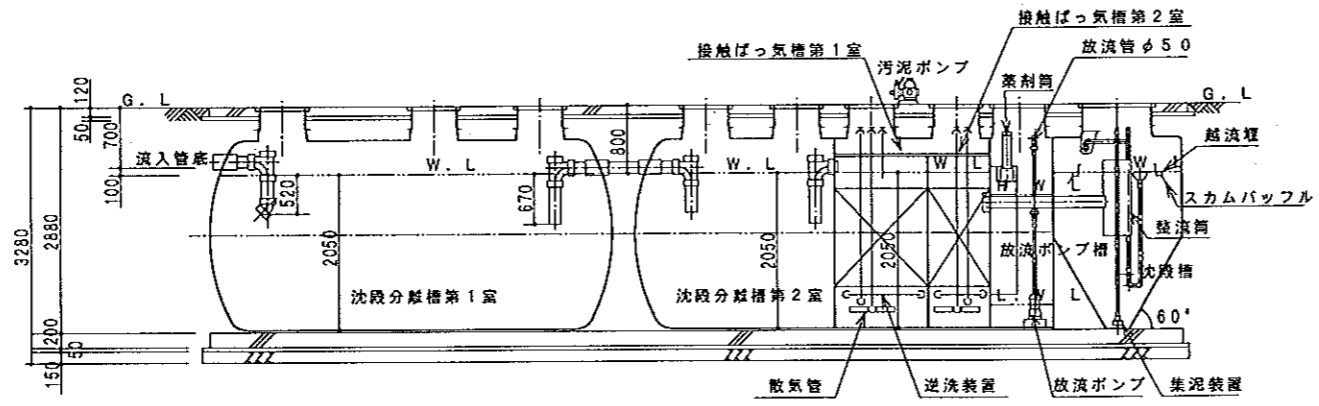
# 工場生産浄化槽認定シート

昭和55年建設省告示第1292号第2第二号 (沈殿分離槽)

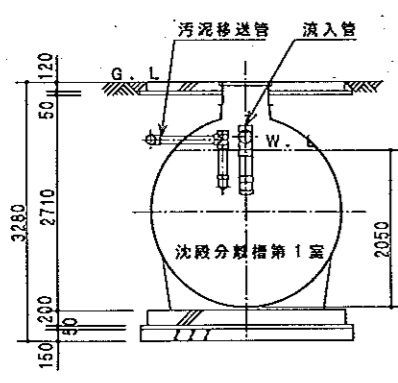
会社名	ダイキ株式会社 〒791-8517 愛媛県松山市美沢1-9-1 TEL(089)927-2222		
型式	ダイキ合併処理浄化槽C-N6-B型		
認定番号	00K-2BT-005-1		
認定年月日	平成12年10月1日		
処理対象人員	51~200人	流入BOD濃度	70~450 mg/l
日平均汚水量	2.55~21.24m <sup>3</sup> /日	放流BOD濃度	60 mg/l



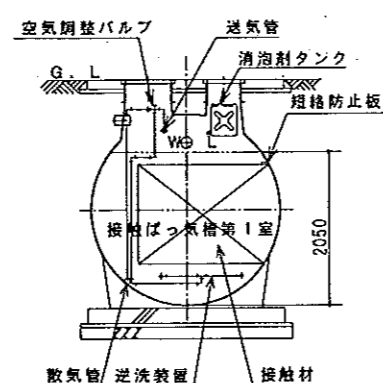
平面図



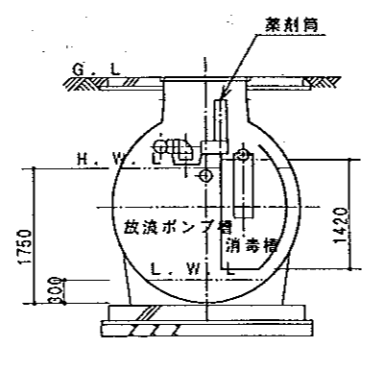
A-A 断面図



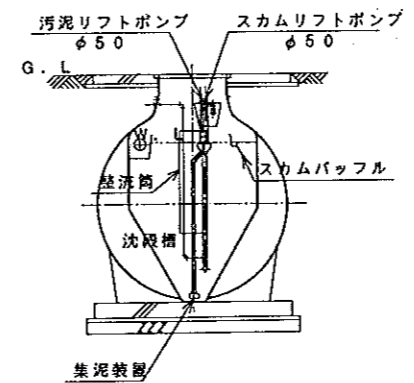
B-B 断面図



C-C 断面図



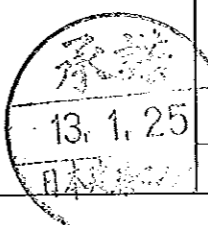
D-D 断面図



E-E 断面図

仕 様 表							
有効容量 (m <sup>3</sup> )	沈殿分離槽 第1室	11.159~45.622	第2室	5.579~35.476	合計	16.738~81.098	
	接触ばっ気槽 第1室	2.627~32.524	第2室	2.594~32.491	合計	5.211~35.109	
	沈殿槽	2.493~3.541					
	消毒槽	0.378					
寸法 (m)	沈殿分離槽	第1室幅	2500	長さ	2900~10900	高さ	2050
		第2室幅	2500	長さ	1450~6390	高さ	2050
	接触ばっ気槽	第1室幅	2500	長さ	610~7550	高さ	2050
		第2室幅	2500	長さ	600~7540	高さ	2050
	沈殿槽	幅	1300~1650	長さ	1300~1650	高さ	1500~1625
	消毒槽	幅	870	長さ	360	高さ	1420
仕切板	材質	FRP (ガラス繊維強化プラスチック)	厚み (mm)	5~8			
	仕切板	材質	FRP	厚み (mm)	6.4		
材 質	接 BOD 権容換負荷 (kg/m <sup>3</sup> ・日)	0.5以下					
	接触材形状	波板状					
	接触材ピッチ (mm)	60					
	接触材充填率 (%)	55以上					
	接触材比表面積 (m <sup>2</sup> /m <sup>3</sup> )	50以上					
	消泡の方法	消泡剤又は、消泡水					
	超濾膜負荷 (m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日)	30以下					
	水面積負荷 (m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日)	8以下					
	ホッパー角度 (°)	60以上					
	ホッパー底部一辺の長さ (mm)	300, 330					
等 槽	汚泥引抜方法	エアリフト方式					
	消毒剤接触時間 (分)	15以上					
	消毒剤の種類と接触方法	固形塩素剤					
の 風 機	消毒剤の貯留日数 (日)	30以上					
	送 製 式	ロータリー式又はルーツ式					
仕 機	吐出風量 (ℓ/分)	250以上					
	台数 (台)	2					
	流入管・移送管	材質	P.V.C (ポリ塩化ビニル)	内径 (mm)	φ50~φ150		
	放流管	材質	P.V.C	内径 (mm)	φ75~φ100		
機	汚泥移送管	材質	P.V.C	内径 (mm)	φ75~φ100		
	送気管	材質	P.V.C	内径 (mm)	φ20~φ50		
	マンホール	材質	鋼鉄・S(圧延鋼)・FRP	内径 (mm)	φ600		
	チェッカープレート	材質	鋼鉄・SS(圧延鋼)・FRP	内径 (mm)	700×1100, 900×900		

注) 容量、寸法等については簡図で示すこと。  
注) 「高さ」は有効水深とする。

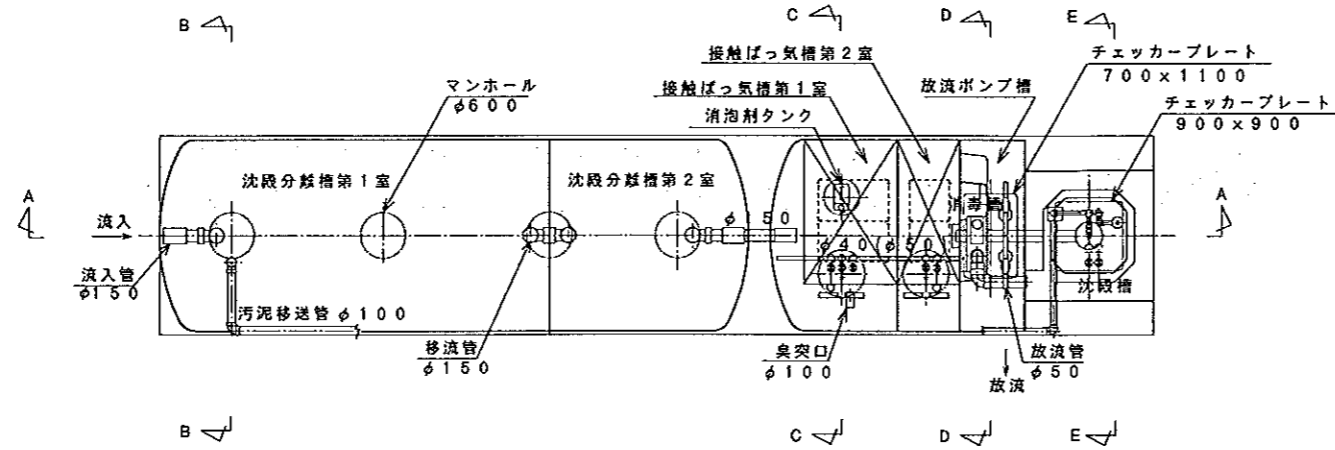


財団法人 日本建築センター  
〒105 東京都港区虎ノ門三丁目2番2号 第30森ビル  
本シートについて無断で内容変更、転載を禁ず。

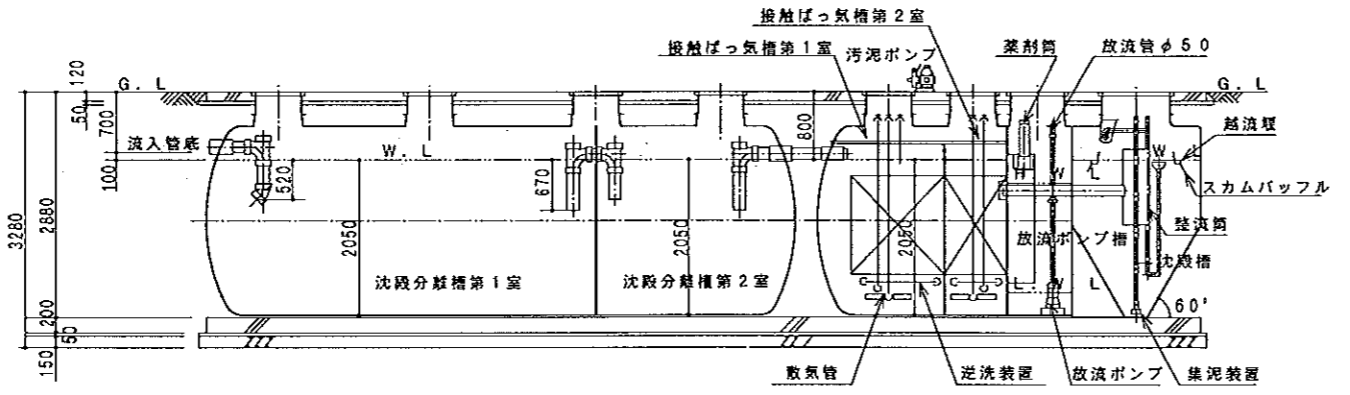
# 工場生産浄化槽認定シート

昭和55年建設省告示第1292号第2第二号 (沈殿分離槽)

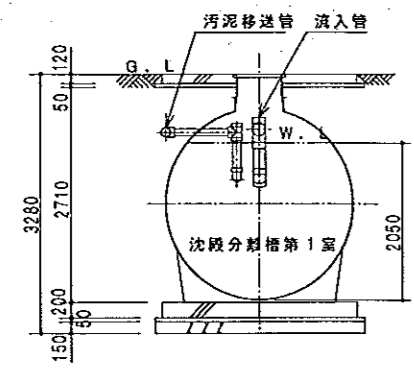
会社名	ダイキ株式会社 〒791-8517 愛媛県松山市美沢1-9-1 TEL (089)927-2222					
型式	ダイキ合併処理浄化槽CN6-C型					
認定番号	00K-2BT-005-2					
認定年月日	平成12年10月1日					
処理対象人員	51~200人	流入BOD濃度	70~450 mg/l			
日平均汚水量	2.55~21.24m <sup>3</sup> /日	放流BOD濃度	60 mg/l			
仕様表						
有効容量 (m <sup>3</sup> )	沈殿分離槽 第1室	5,579~40,042	第2室	5,579~40,042	合計	11,158~40,082
	接触ばっ気槽 第1室	2,627~36,832	第2室	2,584~36,789	合計	5,211~39,417
	沈殿槽				2,493~3,541	
	消毒槽				0.378	
寸法 (m)	沈殿分離槽 第1室	幅 2500	長さ 1450~9450	高さ 2050		
	沈殿分離槽 第2室	幅 2500	長さ 1450~9450	高さ 2050		
法	接触ばっ気槽 第1室	幅 2500	長さ 1080~9000	高さ 2050		
	接触ばっ気槽 第2室	幅 2500	長さ 600~8540	高さ 2050		
(m)	沈殿槽	幅 1300~1650	長さ 1300~1650	高さ 1500~1625		
	消毒槽	幅 870	長さ 360	高さ 1420		
く体	材質 FRP (ガラス繊維強化プラスチック)	板厚 (mm)	5~8			
仕切板	材質 FRP	板厚 (mm)	6.4			
接 触	BOD槽容積負荷 (kg/m <sup>3</sup> ・日)	0.5以下				
触	接触材形状	波板状				
ば	接触材ピッチ (mm)	80				
っ	接触材充填率 (%)	55以上				
気	接触材比表面積 (m <sup>2</sup> /m <sup>3</sup> )	50以上				
槽	消毒の方法	消毒剤又は、消毒水				
沈	越流埋負荷 (m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日)	30以下				
	水面積負荷 (m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日)	8以下				
殿	ホッパー角度 (°)	60以上				
	ホッパー底部一辺の長さ (mm)	300,330				
槽	汚泥引抜き方法	エアリフト方式				
質	消毒剤接触時間 (分)	15以上				
	消毒剤の種類と接触方法	固形塩素剤				
等	消毒剤の貯留日数 (日)	30以上				
	送 型式	ロータリー式又はルーツ式				
の	吐出風量 (ℓ/分)	250以上				
	機 台数 (台)	2				
仕	流入管・移送管	材質 P.V.C (ポリ塩化ビニル)	内径 (mm)	φ50 ~ φ150		
	放流管	材質 P.V.C	内径 (mm)	φ75 ~ φ100		
棟	汚泥移送管	材質 P.V.C	内径 (mm)	φ75 ~ φ100		
	送気管	材質 P.V.C	内径 (mm)	φ20 ~ φ50		
	マンホール	材質 鋼鉄・引コブコート・FRP	内径 (mm)	φ600		
	チェッカープレート	材質 鋼鉄・SS (亜鉛鍍)・FRP	内径 (mm)	700×1100, 900×900		



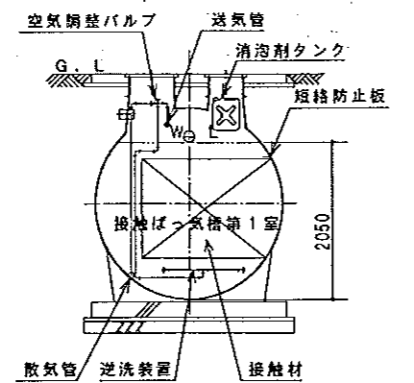
平面図



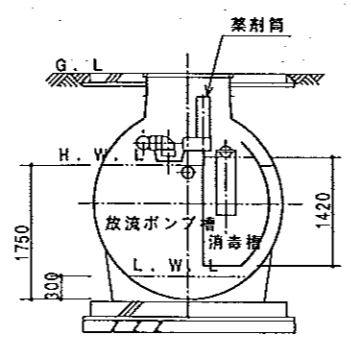
A-A 断面図



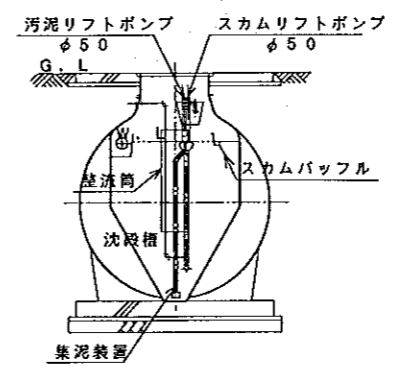
B-B 断面図



C-C 断面図

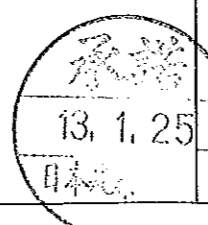


D-D 断面図



E-E 断面図

(注) 容量、寸法等については範囲で示すこと。  
(注) 「高さ」は有効水深とする。

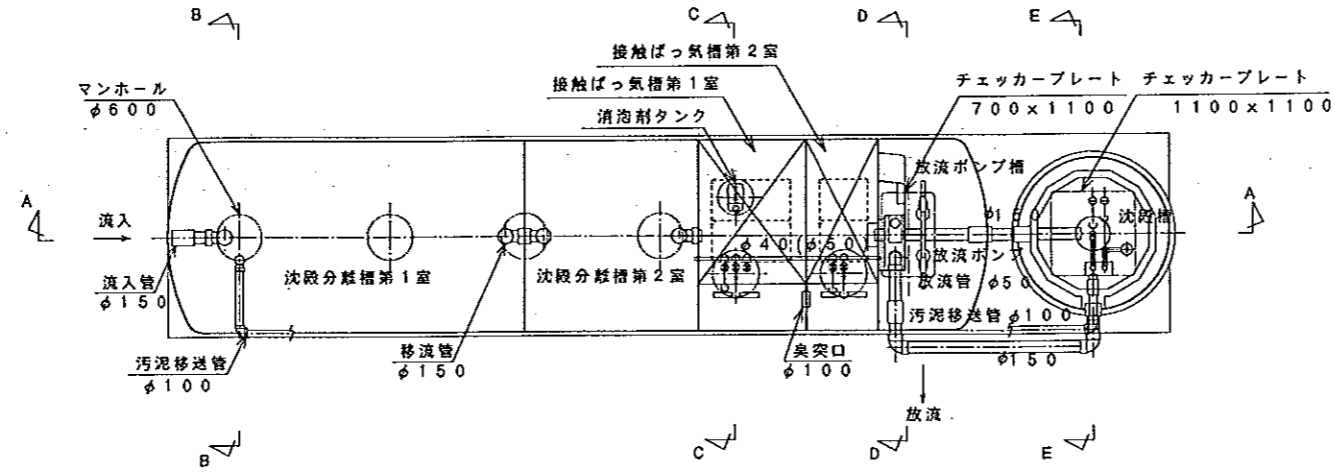


財団法人 日本建築センター  
〒105 東京都港区虎ノ門三丁目2番2号 第30森ビル  
本シートについて無断で内容変更、転載を禁ず。

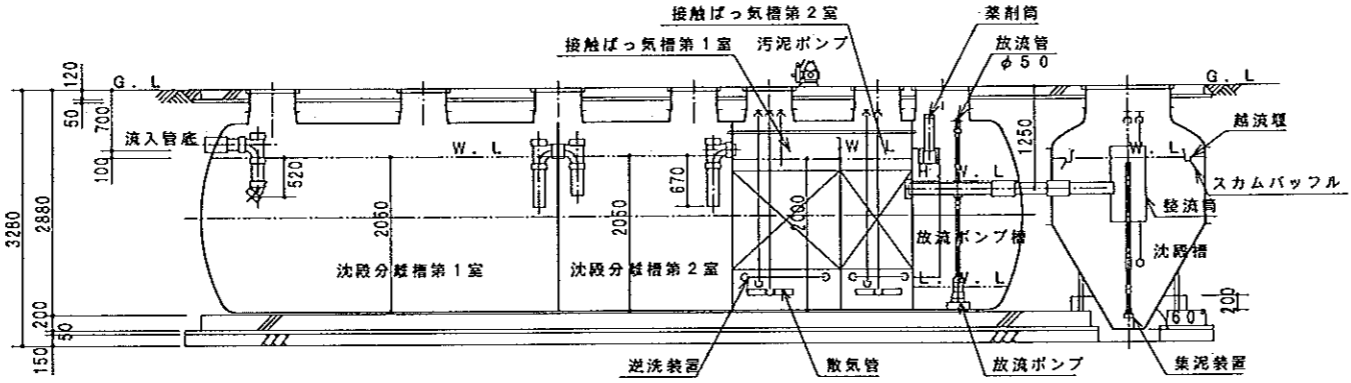
# 工場生産浄化槽認定シート

昭和55年建設省告示第1292号第2第二号 (沈殿分離槽)

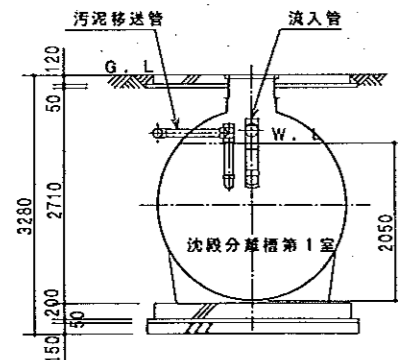
会社名	ダイキ株式会社 〒791-8517 愛媛県松山市美沢1-9-1 TEL(089)927-2222		
型式	ダイキ合併処理浄化槽GN6-D型		
認定番号	00K-2BT-005-3		
認定年月日	平成12年10月1日		
処理対象人員	51~200人	流入BOD濃度	70~450 mg/l
日平均汚水量	2.55~23.60m <sup>3</sup> /日	放流BOD濃度	60 mg/l



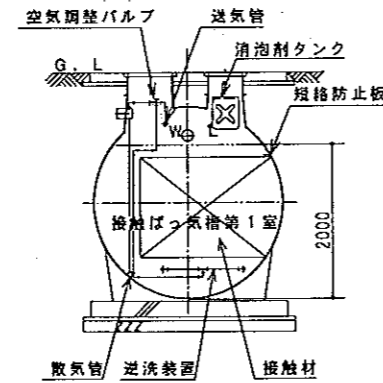
平面図



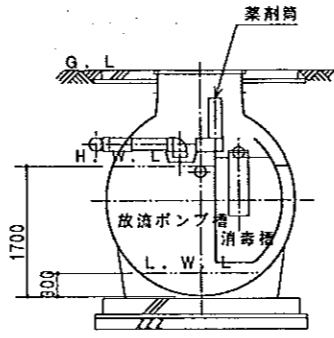
A-A 断面図



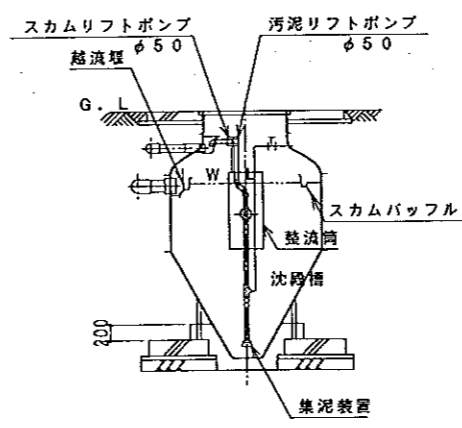
B-B 断面図



C-C 断面図



D-D 断面図



E-E 断面図

仕 様 表							
有効容量 (m <sup>3</sup> )	沈殿分離槽 第1室	5,579~30,522	第2室	4,307~29,250	合計	9,886~34,830	
	接触ばっ気槽 第1室	2,587~26,942	第2室	2,525~26,900	合計	5,092~29,468	
寸法 (m)	沈殿分離槽	4,191~7,387			深さ (m)	2050	
	消泡剤	0,366~1,125					
法	沈殿分離槽	第1室幅	2500	長さ	1450~7240	深さ	2050
		第2室幅	2500	長さ	1000~6790	深さ	2050
	接触ばっ気槽	第1室幅	2500	長さ	610~6400	深さ	2000
		第2室幅	2500	長さ	600~6390	深さ	2000
沈殿槽	幅	2000~2500	長さ	2000~2500	深さ	1575~1820	
	消泡剤	幅	870~1450	長さ	360~500	深さ	1370~1890

仕切板	材質	FRP (ガラス繊維強化プラスチック)	板厚 (mm)	5~8
仕切板	材質	FRP	板厚 (mm)	6.4
接 触	BOD槽容積負荷 (kg/m <sup>3</sup> ・日)	0.5以下		
触 材	接触材形状	波板状		
ば っ 気	接触材ピッチ (mm)	80		
材	接触材充填率 (%)	55以上		
質	接触材比表面積 (m <sup>2</sup> /m <sup>3</sup> )	50以上		
料	消泡の方法	消泡剤又は、消泡水		
沈 殿 槽	越流負荷 (m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日)	30以下		
	水面積負荷 (m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日)	8以下		
	ホッパー角度 (°)	60以上		
	ホッパー底辺一辺の長さ (mm)	400, 450		
材	汚泥引抜方法	エアリフト方式		
質	消 薬剤接触時間 (分)	15以上		
	薬剤の種類と接触方法	固形塩素剤		
	薬剤の貯留日数 (日)	30以上		
の 風 機	型式	ロータリー式又はルーツ式		
	吐出風量 (m <sup>3</sup> /分)	250以上		
機	台数 (台)	2		

仕 材	流入管・移送管	材質	P.V.C(ポリ塩化ビニル)	内径 (mm)	φ50 ~ φ150
材	放流管	材質	P.V.C	内径 (mm)	φ75 ~ φ100
機	汚泥移送管	材質	P.V.C	内径 (mm)	φ20 ~ φ50
機	送気管	材質	P.V.C	内径 (mm)	φ20 ~ φ50
機	マンホール	材質	鋼鉄・リノコパット・FRP	内径 (mm)	φ600
機	チェッカープレート	材質	鋼鉄・SS(圧延鋼)・FRP	内径 (mm)	700, 1100×1100

注) 容量、寸法等については範囲で示すこと。  
注) 「深さ」は有効水深とする。

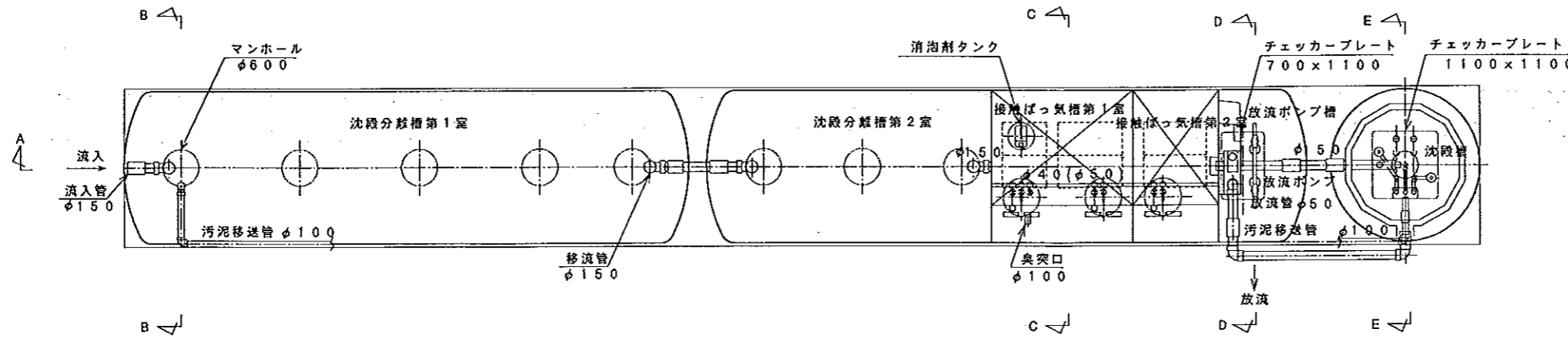
財団法人 日本建築センター  
〒105 東京都港区虎ノ門三丁目2番2号 第30森ビル  
本シートについて無断で内容変更、転載を禁ず。

13. 1. 25

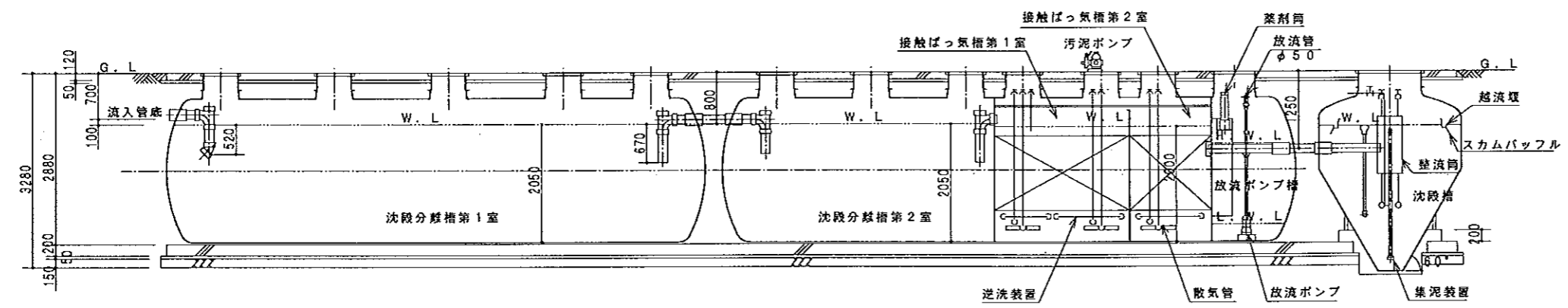
# 工場生産浄化槽認定シート

昭和55年建設省告示第1292号第2第二号 (沈殿分離槽)

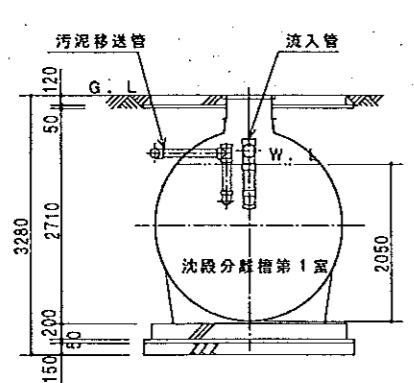
会社名	ダイキ株式会社 〒791-8517 愛媛県松山市美沢1-9-1 TEL(089)927-2222				
型式	ダイキ合併処理浄化槽C-N6-E型				
認定番号	00K-2BT-005-4				
認定年月日	平成12年10月1日				
処理対象人員	51~200人	流入BOD濃度	70~450 mg/l		
日平均汚水量	2.55~39.264m <sup>3</sup> /日	放流BOD濃度	60 mg/l		
仕様表					
有効容量 (m <sup>3</sup> )	沈殿分離槽	第1室 11.159~45.622 第2室 5.579~34.830	計 16.739~80.452		
	接触ばっ気槽	第1室 2.567~31.152 第2室 2.525~31.110	計 5.092~33.678		
寸法 (m)	沈殿分離槽	4.191~7.337			
	消毒槽	0.366~1.125			
仕切板	沈殿分離槽	第1室 幅 2500 長さ 2900~10900 高さ 2050			
		第2室 幅 2500 長さ 1450~8240 高さ 2050			
	接触ばっ気槽	第1室 幅 2500 長さ 610~7400 高さ 2000			
		第2室 幅 2500 長さ 600~7390 高さ 2000			
材料	沈殿分離槽	幅 2000~2500 長さ 2000~2500 高さ 1575~1820			
	消毒槽	幅 870~1450 長さ 360~500 高さ 1370~1800			
仕切板	材質 FRP (ガラス繊維強化プラスチック) 厚さ (mm)	5~8			
仕切板	材質 FRP 厚さ (mm)	6.4			
仕様	接 触 BOD 槽容積負荷 (kg/m <sup>3</sup> ・日)	0.5以下			
	接 触 材 形 状	波板状			
	接 触 材 ピッチ (mm)	80			
	接 触 材 充 填 率 (%)	55以上			
	接 触 材 比 表 面 積 (m <sup>2</sup> /m <sup>3</sup> )	50以上			
	消 泡 の 方 法	消泡剤又は消泡水			
	沈 澱 槽 越 流 負 荷 (m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日)	30以下			
	水 面 積 負 荷 (m <sup>2</sup> /m <sup>2</sup> ・日)	8以下			
	ホッパ-角 度 (°)	60以上			
	ホッパ-底 部 一 辺 の 長 さ (mm)	400, 450			
汚 泥 引 抜 方 法	エアリフト方式				
質 等	消 薬 剤 接 触 時 間 (分)	15以上			
	消 薬 剤 の 種 類 と 接 触 方 法	固形塩素剤			
等	消 薬 剤 の 貯 留 日 数 (日)	30以上			
送 風 機	型 式	ロータリー式又はルーツ式			
	吐 出 風 量 (m <sup>3</sup> /分)	250以上			
機 台 数 (台)	2				
仕 材	流 入 管・移 流 管	材質	P.V.C(ポリ塩化ビニル)	内径 (mm)	φ50 ~ φ150
	放 流 管	材質	P.V.C	内径 (mm)	φ75 ~ φ100
	汚 泥 移 送 管	材質	P.V.C	内径 (mm)	φ20 ~ φ50
	送 気 管	材質	鋼鉄・シ/ンクアイト・FRP	内径 (mm)	φ600
	チェッカープレート	材質	鋼鉄・SS(圧延鋼)・FRP	内径 (mm)	700, 1100×1100



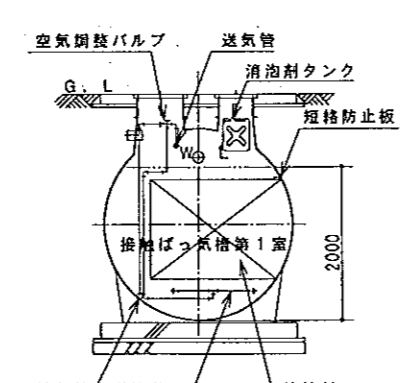
平面図



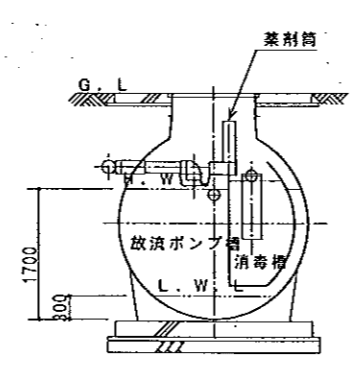
A-A 断面図



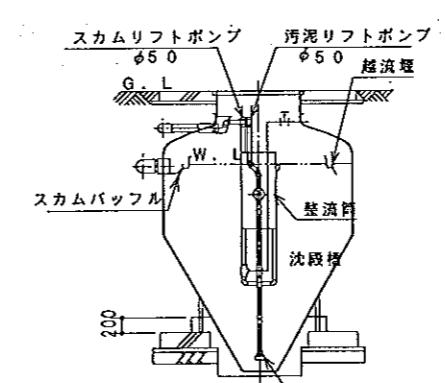
B-B 断面図



C-C 断面図



D-D 断面図



E-E 断面図

財団法人 日本建築センター  
〒105 東京都港区虎ノ門三丁目2番2号 第30森ビル  
13.1.25  
本シートについて無断で内容変更、転載を禁ず。

# 工場生産浄化槽認定シート

昭和55年建設省告示第1292号第2第二号 (沈殿分離槽)

会社名	ダイキ株式会社 〒791-8517 愛媛県松山市美沢1-9-1 TEL.(089)927-2222		
型式	ダイキ合併処理浄化槽CN6-EW型		
認定番号	00K-2BT-005-10		
認定年月日	平成12年10月1日		

処理対象人員	51~200人	流入BOD濃度	70~450 mg/l
日平均汚水量	2.55~46.80m <sup>3</sup> /日	放流BOD濃度	60 mg/l

仕様表

有効容量 (m <sup>3</sup> )	沈殿分離槽 第1室	11,159~45,622	第2室	5,579~34,830	合計	16,739~80,452
	接触ばっ気槽 第1室	2,567~31,152	第2室	2,525~31,110	合計	5,092~33,678
	沈殿槽	8,392~14,774				
	消毒槽	1,059~1,262				

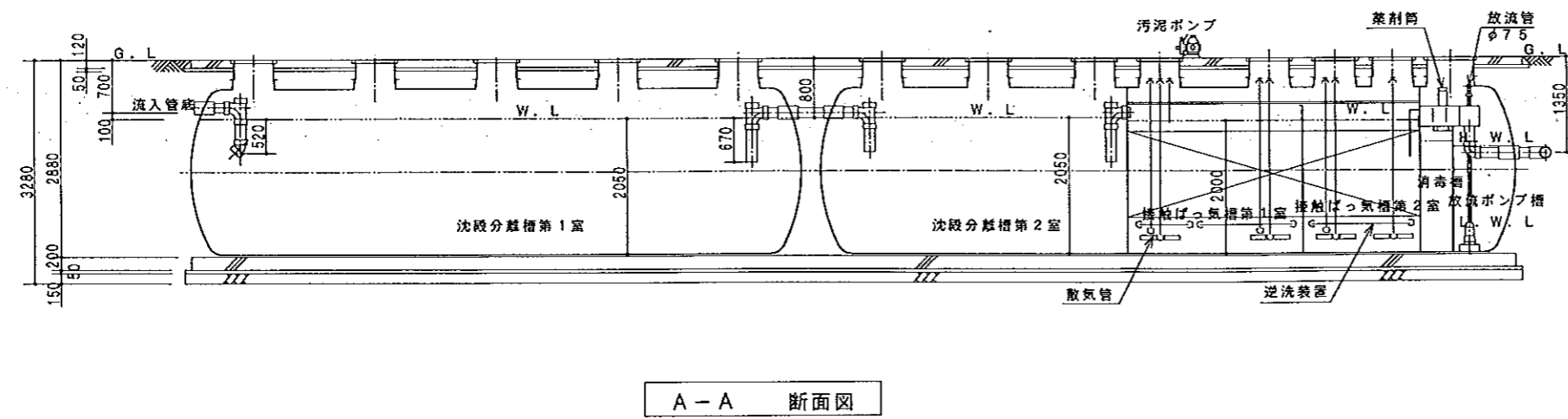
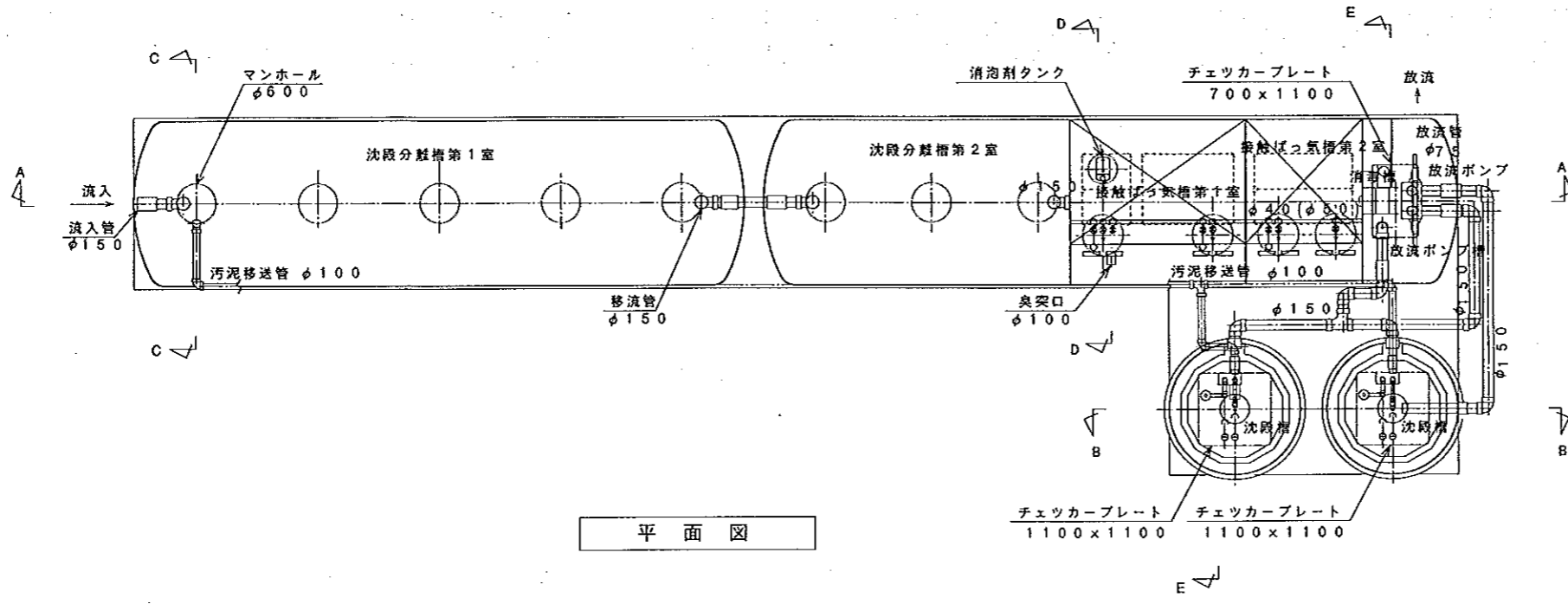
寸法 (m)	沈殿分離槽	第1室幅	2500	長さ	2900~10900	高さ	2050
		第2室幅	2500	長さ	1450~8240	高さ	2050
	接触ばっ気槽	第1室幅	2500	長さ	610~7400	高さ	2000
		第2室幅	2500	長さ	600~7390	高さ	2000
	沈殿槽	幅	2000~2500	長さ	2000~2500	高さ	1575~1820
	消毒槽	幅	1450	長さ	500~600	高さ	1700

主体	材質	FRP (ガラス繊維強化プラスチック)	板厚 (mm)	5~8
仕切板	材質	FRP	板厚 (mm)	6.4

材料	接 触	BOD槽容積負荷 (kg/m <sup>3</sup> ・日)	0.5以下
	接 触	接触材形状	波板状
	接 触	接触材ピッチ (mm)	90
	接 触	接触材充填率 (%)	55以上
	接 触	接触材比表面積 (m <sup>2</sup> /m <sup>3</sup> )	50以上
	消 泡	消泡の方法	消泡剤又は、消泡水
	沈 殿	越流負荷 (m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日)	30以下
	水 面	水面積負荷 (m <sup>2</sup> /m <sup>2</sup> ・日)	8以下
	ホ ッパ ー	ホッパー角度 (°)	60以上
	ホ ッパ ー	ホッパー底部一辺の長さ (m)	400,450
汚 泥	汚泥引抜方法	エアリフト方式	

質 等	消 毒	薬剤接触時間 (分)	15以上
	消 毒	薬剤の種類と接触方法	固形塩素剤
	消 毒	薬剤の貯留日数 (日)	30以上
の 風 機	送 風	型式	ロータリー式又はルーツ式
	送 風	吐出風量 (L/分)	250以上
仕 様	台 数	台数 (台)	2
	送 風	吸入管・移送管	材質 P.V.C (ポリ塩化ビニル) 内径 (mm) φ50~φ150
機 器	送 風	放流管	材質 P.V.C 内径 (mm) φ75~φ100
	送 風	汚泥移送管	材質 P.V.C 内径 (mm) φ20~φ50
機 器	送 風	送気管	材質 P.V.C 内径 (mm) φ20~φ50
	送 風	マンホール	材質 鋼鉄・リソコクリート・FRP 内径 (mm) φ600
機 器	送 風	チェッカープレート	材質 鋼鉄・SS (圧延鋼)・FRP 内径 (mm) 700,1100×1100

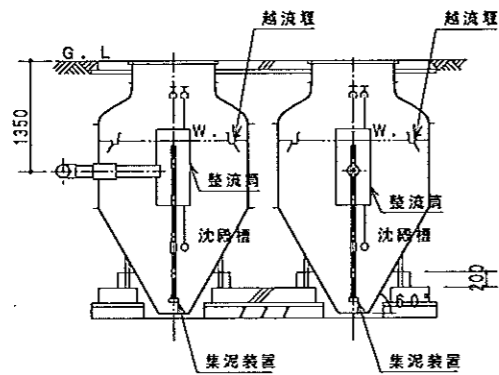
注	容量、寸法等については範囲で示すこと。
注	「高さ」は有効水深とする。



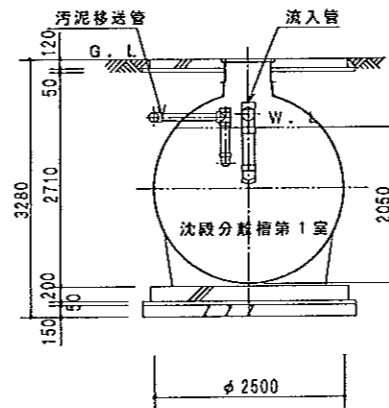
承認  
13.1.25  
1/2

財団法人 日本建築センター  
〒105 東京都港区虎ノ門三丁目2番2号 第30森ビル

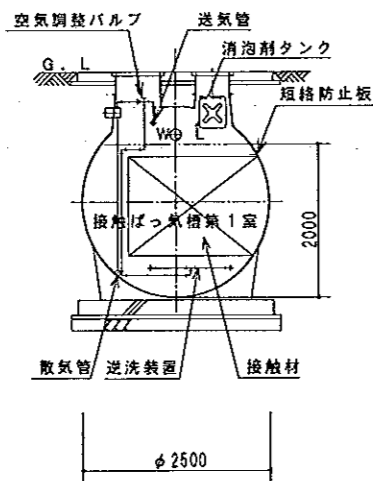
本シートについて無断で内容変更、転載を禁ず。



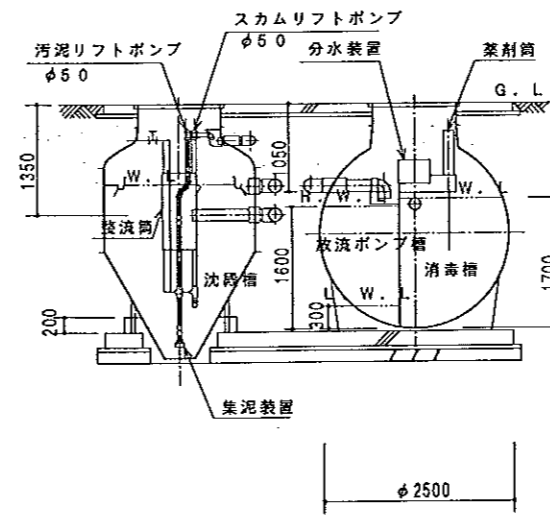
B-B 断面図



C-C 断面図



D-D 断面図



E-E 断面図

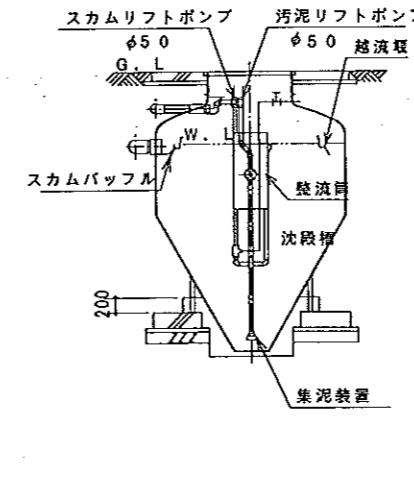
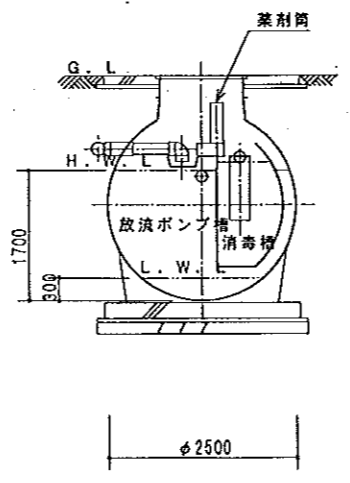
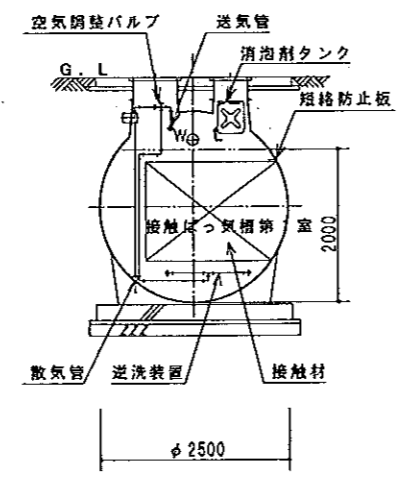
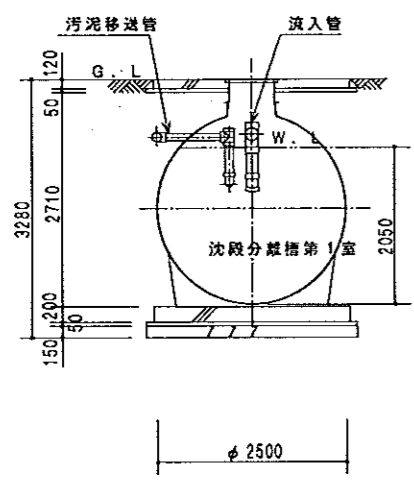
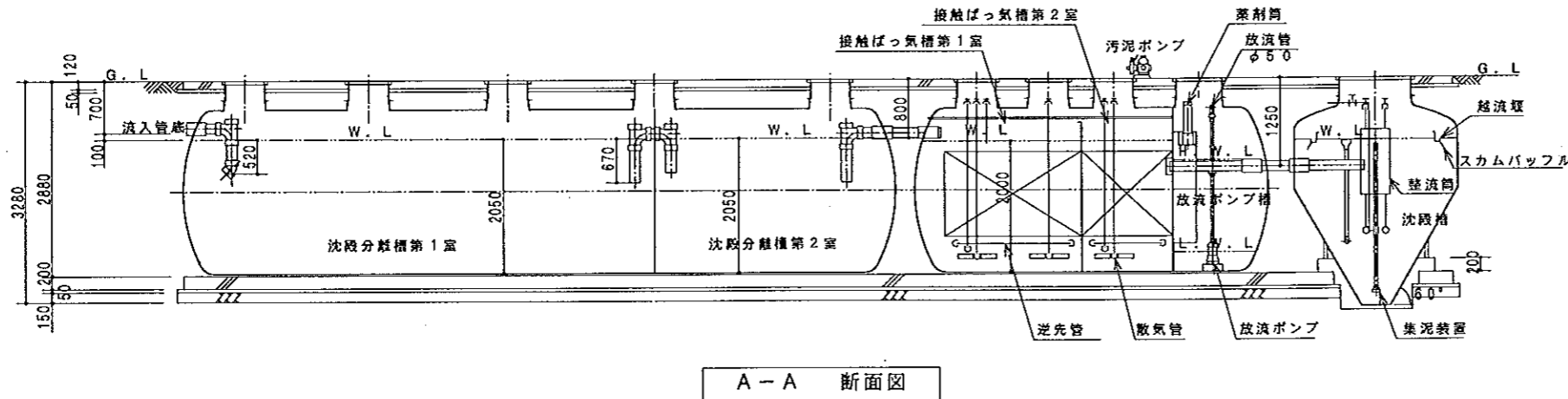
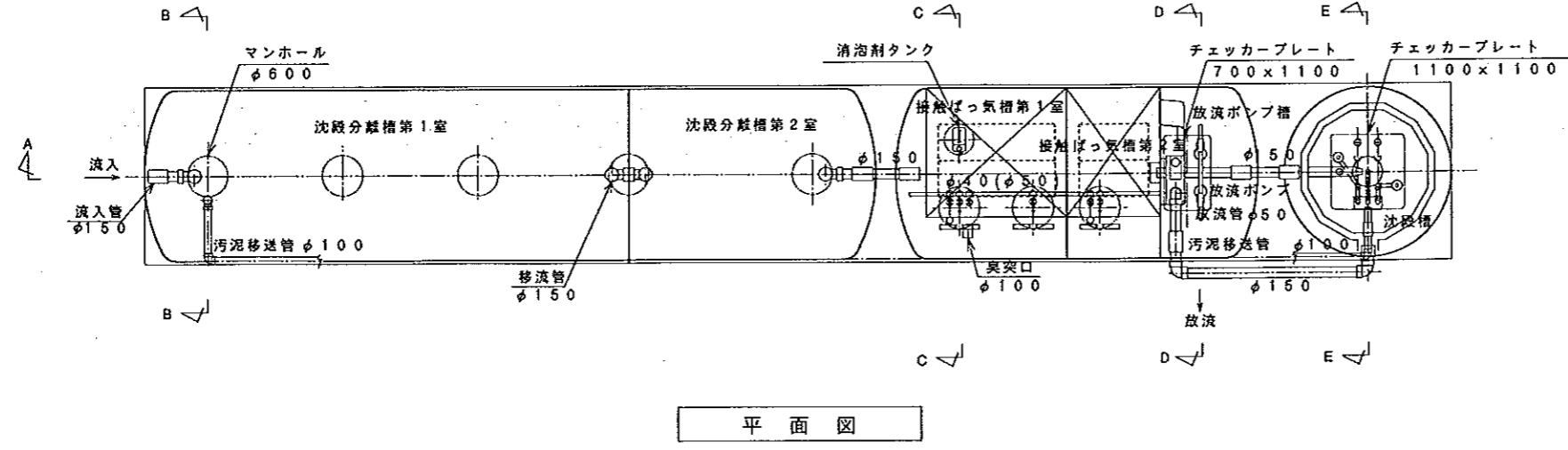
承諾  
13.1.25  
目録2/2

財団法人 日本建築センター  
〒105 東京都港区虎ノ門三丁目2番2号 第30森ビル  
本シートについて無断で内容変更、転載を禁ず。

# 工場生産浄化槽認定シート

昭和55年建設省告示第1292号第2第二号 (沈殿分離槽)

会社名	ダイキ株式会社 〒791-8517 愛媛県松山市美沢1-9-1 TEL(089)927-2222		
型式	ダイキ合併処理浄化槽GN6-F型		
認定番号	00K-2BT-005-5		
認定年月日	平成12年10月1日		
処理対象人員	51~200人	流入BOD濃度	70~450 mg/L
日平均汚水量	2.55~36.40m <sup>3</sup> /日	放流BOD濃度	60 mg/L



有効容量 (有効容量)	沈殿分離槽 第1室	5.579~40.042	第2室	5.579~40.042	合計	11.158~45.622	
	接触ばっ気槽 第1室	2.567~35.362	第2室	2.525~35.320	合計	5.092~37.889	
	沈殿分離槽	4.191~7.357					
	消毒槽	0.368~1.125					
寸法 (寸法)	沈殿分離槽 第1室	幅	2500	長さ	1450~9450	高さ	2050
	第2室	幅	2500	長さ	1450~9450	高さ	2050
法 (法)	接触ばっ気槽 第1室	幅	2500	長さ	1060~8550	高さ	2000
	第2室	幅	2500	長さ	600~8390	高さ	2000
(m)	沈殿分離槽	幅	2000~2500	長さ	2000~2500	高さ	1575~1820
	消毒槽	幅	870~1450	長さ	350~500	高さ	1370~1800

仕切板	材質	FRP (ガラス繊維強化プラスチック)	厚さ (mm)	5~8	
仕切板	材質	FRP	厚さ (mm)	6.4	
接	BOD標準負荷 (kg/m <sup>3</sup> ・日)	0.5以下			
触	接触材形状	波板状			
ば	接触材ピッチ (mm)	80			
材	接触材充填率 (%)	55以上			
っ	接触材比表面積 (m <sup>2</sup> /m <sup>3</sup> )	50以上			
気	消泡の方法	消泡剤又は、消泡水			
槽	超汚濁負荷 (m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日)	30以下			
沈	水質負荷 (m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日)	8以下			
殿	ホッパー角度 (°)	60以上			
分離	ホッパー底部一辺の長さ (mm)	400, 450			
槽	汚泥引抜方法	エアリフト方式			
質	消毒薬接触時間 (分)	15以上			
	消毒薬の種類と接触方法	固形塩素剤			
	消毒薬の貯留日数 (日)	30以上			
の	型式	ロータリー式又はルーツ式			
	吐出風量 (L/分)	250以上			
機	台数 (台)	2			
仕	流入管・移送管	材質	P.V.C(ポリ塩化ビニル)	内径 (mm)	φ50~φ150
	放流管	材質	P.V.C	内径 (mm)	φ75~φ100
	汚泥移送管	材質	P.V.C	内径 (mm)	φ20~φ50
	送気管	材質	鋼鉄・SUS(ステンレス)・FRP	内径 (mm)	φ200
棟	マンホール	材質	鋼鉄・SUS(ステンレス)・FRP	内径 (mm)	φ600
	チェッカープレート	材質	鋼鉄・SS(ステンレス)・FRP	内径 (mm)	700, 1100×1100

注) 容量、寸法等については範囲で示すこと。  
注) 「高さ」は有効水深とする。

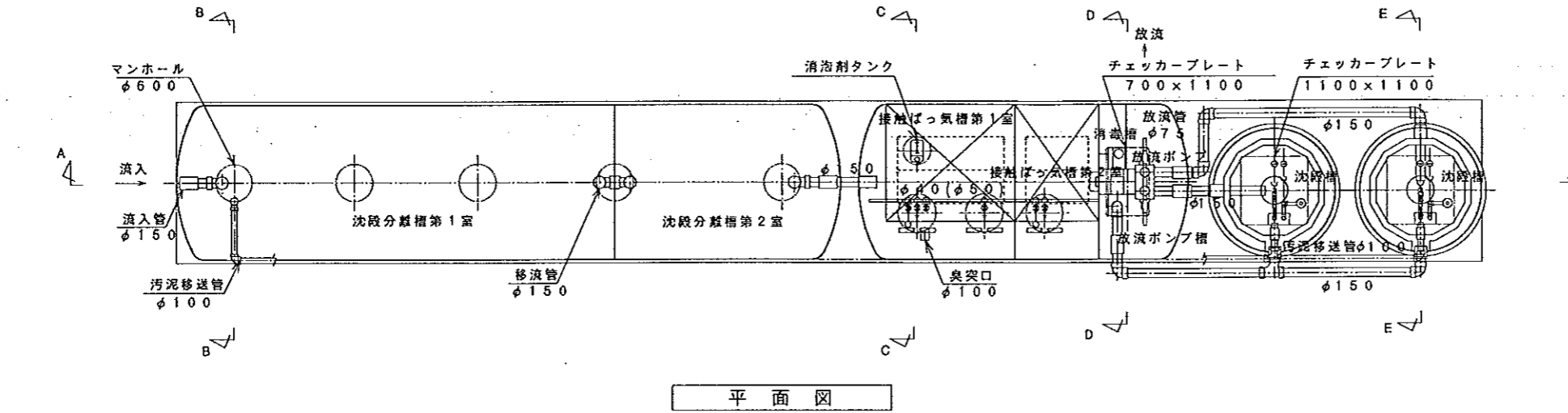
財団法人 日本建築センター  
〒105 東京都港区虎ノ門三丁目2番2号 第30森ビル  
本シートについて無断で内容変更、転載を禁ず。

13. 1. 25

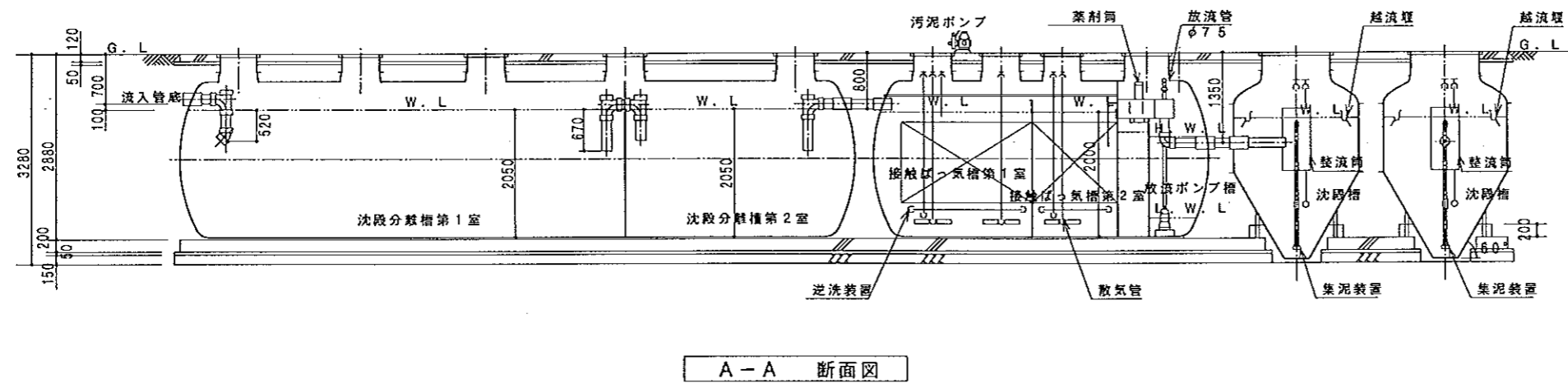
# 工場生産浄化槽認定シート

昭和55年建設省告示第1292号第2第二号（沈殿分離槽）

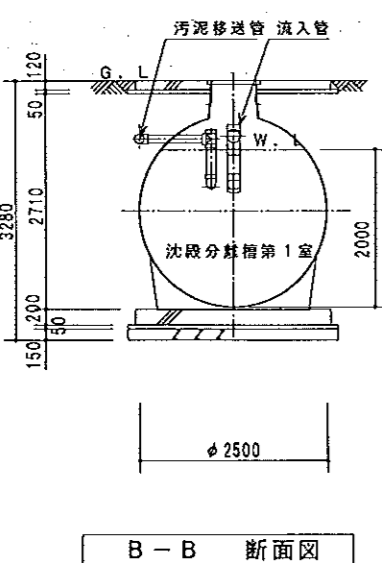
会社名	ダイキ株式会社 〒791-8517 愛媛県松山市美沢1-9-1 TEL(089)927-2222		
型式	ダイキ合併処理浄化槽CN6-FW型		
認定番号	00K-2BT-005-11		
認定年月日	平成12年10月1日		
処理対象人員	51~200人	流入BOD濃度	70~450 mg/l
日平均汚水量	2.55~36.40m <sup>3</sup> /日	放流BOD濃度	60 mg/l



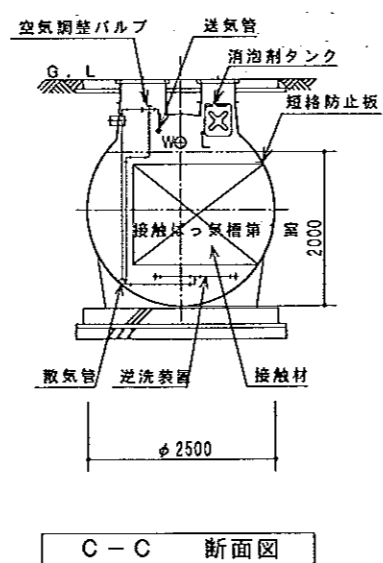
平面図



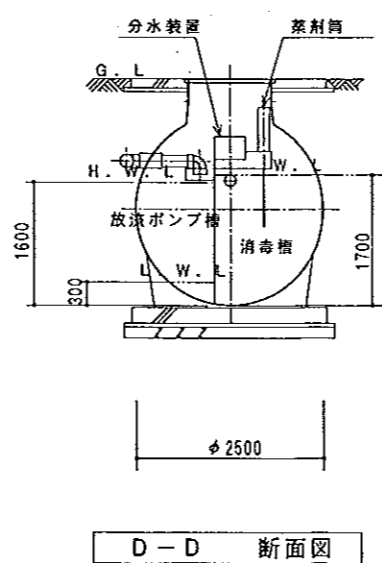
A-A 断面図



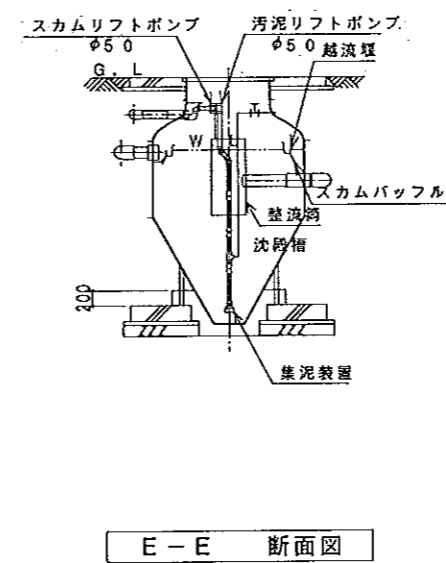
B-B 断面図



C-C 断面図



D-D 断面図



E-E 断面図

仕 様 表	
有効容量 (m <sup>3</sup> )	沈殿分離槽 第1室 5.579~40.042 第2室 5.579~40.042 合計 11.158~45.622
	接触ばっ気槽 第1室 2.587~35.362 第2室 2.525~35.320 合計 5.092~37.853
	沈 降 槽 8.392~14.774
	消 毒 槽 1.059~1.262
寸 法 (m)	沈殿分離槽 第1室 幅 2500 長さ 1450~9450 高さ 2050
	第2室 幅 2500 長さ 1450~9450 高さ 2050
	接触ばっ気槽 第1室 幅 2500 長さ 1060~6350 高さ 2000
	第2室 幅 2500 長さ 600~8390 高さ 2000
	沈 降 槽 幅 2000~2500 長さ 2000~2500 高さ 1575~1820
	消 毒 槽 幅 1450 長さ 500~600 高さ 1700
材 質	主体 FRP (ガラス繊維強化プラスチック) 板厚 (mm) 5~8
	仕切板 FRP 板厚 (mm) 6.4
接 触	BOD槽容積負荷 (kg/m <sup>3</sup> ・日) 0.5以下
材	接触材形状 波板状
	接触材ピッチ (mm) 60
	接触材充填率 (%) 55以上
	接触材比表面積 (m <sup>2</sup> /m <sup>3</sup> ) 50以上
消 泡	消泡の方法 消泡剤又は、消泡水
沈 降	越流堰負荷 (m <sup>3</sup> /m・日) 30以下
	水面積負荷 (m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日) 8以下
貯 留	ホッパー角度 (°) 60以上
	ホッパー底部一辺の長さ (mm) 400, 450
	汚泥引抜方法 エアリフト方式
消 毒	薬剤接触時間 (分) 15以上
	薬剤の種類と接触方法 固形塩素剤
貯 留	薬剤の貯留日数 (日) 30以上
送 風	型式 ロータリー式又はルーツ式
	吐出風量 (m <sup>3</sup> /分) 250以上
機 台	数 (台) 2
仕 材	流入管・移送管 材質 P.V.C (ポリ塩化ビニル) 内径 (mm) φ50~φ150
	放流管 材質 P.V.C 内径 (mm) φ75~φ100
	汚泥移送管 材質 P.V.C 内径 (mm) φ20~φ50
	送気管 材質 P.V.C 内径 (mm) φ20~φ50
	マンホール 材質 鋼鉄・リノコンクリート・FRP 内径 (mm) φ600
	チェッカープレート 材質 鋼鉄・SS(正延鋼)・FRP 内径 (mm) 700, 1100x1100

注) 容量、寸法等については簡図で示すこと。  
注) 「深さ」は有効水深とする。

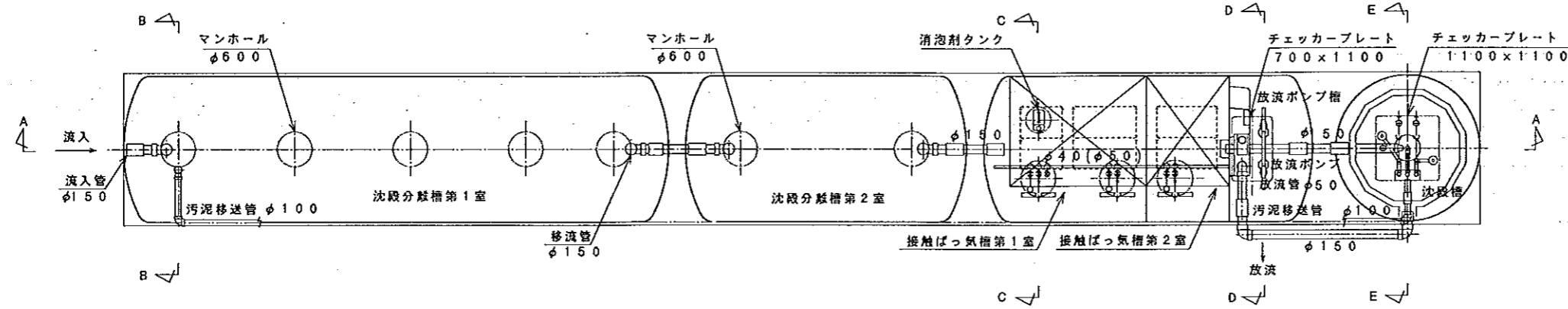
承認  
13.1.2

財団法人 日本建築センター  
〒105 東京都港区虎ノ門三丁目2番2号 第30森ビル  
本シートについて無断で内容変更、転載を禁ず。

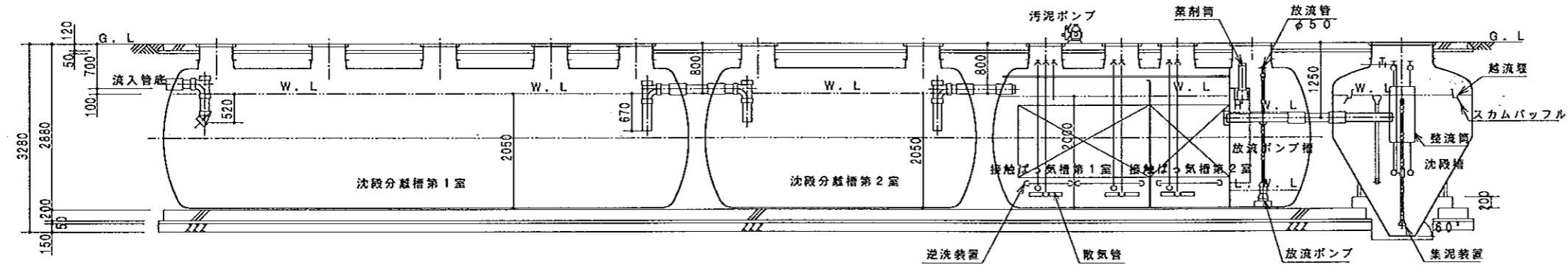
# 工場生産浄化槽認定シート

昭和55年建設省告示第1292号第2第二号（沈殿分離槽）

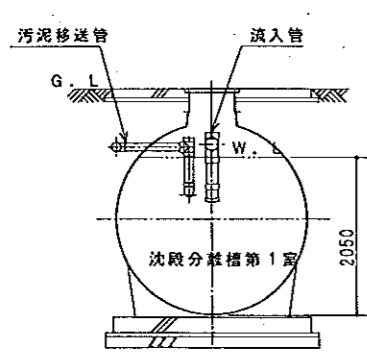
会社名	ダイキ株式会社 〒791-8617 愛媛県松山市美沢1-9-1 TEL(089)927-2222						
型式	ダイキ合併処理浄化槽CN6-G型						
認定番号	00K-2BT-005-6						
認定年月日	平成12年10月1日						
処理対象人員	51~200人	流入BOD濃度	70~450 mg/l				
日平均汚水量	2.55~39.264m <sup>3</sup> /日	放流BOD濃度	80 mg/l				
仕様表							
有効容量 (m <sup>3</sup> )	沈殿分離槽 第1室	11.159~45.622	第2室	11.159~45.622	合計	22.318~91.244	
	接触ばっ気槽 第1室	2.567~35.362	第2室	2.525~35.320	合計	5.092~37.683	
寸法 (m)	沈殿分離槽	4.191~7.397			消毒槽	0.366~1.125	
	消毒槽						
仕切板	沈殿分離槽	第1室 幅	2500	長さ	2900~10900	高さ	2050
		第2室 幅	2500	長さ	2900~10900	高さ	2050
	接触ばっ気槽	第1室 幅	2500	長さ	1060~8850	高さ	2000
		第2室 幅	2500	長さ	600~8390	高さ	2000
沈殿槽	幅	2000~2500	長さ	2000~2500	高さ	1575~1820	
	消毒槽	幅	870~1450	長さ	350~500	高さ	1370~1800
主体	材質	FRP (ガラス繊維強化プラスチック)		壁厚 (mm)	5~8		
仕切板	材質	FRP		壁厚 (mm)	6.4		
材料	接 BOD 槽容積負荷 (kg/m <sup>3</sup> ・日)	0.5以下					
	接触材形状	波板状					
	接触材ピッチ (mm)	80					
	接触材充填率 (%)	55以上					
	接触材比表面積 (m <sup>2</sup> /m <sup>3</sup> )	50以上					
	消毒の方法	消毒剤又は、消毒水					
	超流負荷 (m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日)	30以下					
	水面積負荷 (m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日)	8以下					
	ホッパー角度 (°)	60以上					
	ホッパー底辺一辺の長さ (mm)	400, 450					
汚泥引抜方法	エアリフト方式						
毎	消毒剤接触時間 (分)	15以上					
	消毒剤の種類と接触方法	固形塩素剤					
	消毒剤の貯留日数 (日)	30以上					
の	型式	ロータリー式又はルーツ式					
	吐出風量 (m <sup>3</sup> /分)	250以上					
機	台数 (台)	?					
仕様	流入管・移流管	材質	P.V.C(ポリ塩化ビニル)	内径 (mm)	φ50 ~ φ150		
	放流管	材質	P.V.C	内径 (mm)	φ75 ~ φ100		
	汚泥移送管	材質	P.V.C	内径 (mm)	φ20 ~ φ50		
	送気管	材質	P.V.C	内径 (mm)	φ20 ~ φ50		
	マンホール	材質	鋼鉄・リノコック・FRP	内径 (mm)	φ600		
チェッカープレート	材質	鋼鉄・SS(亜鉛メッキ)・FRP	内径 (mm)	700, 1100×1100			



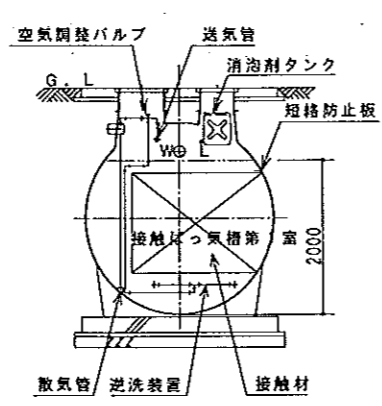
平面図



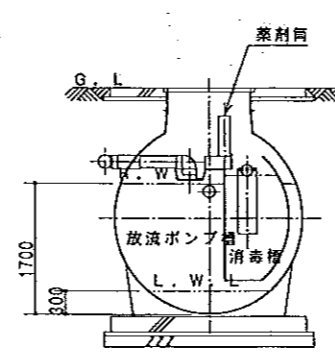
A-A 断面図



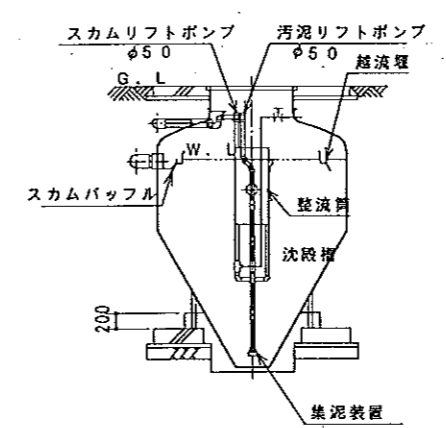
B-B 断面図



C-C 断面図



D-D 断面図



E-E 断面図

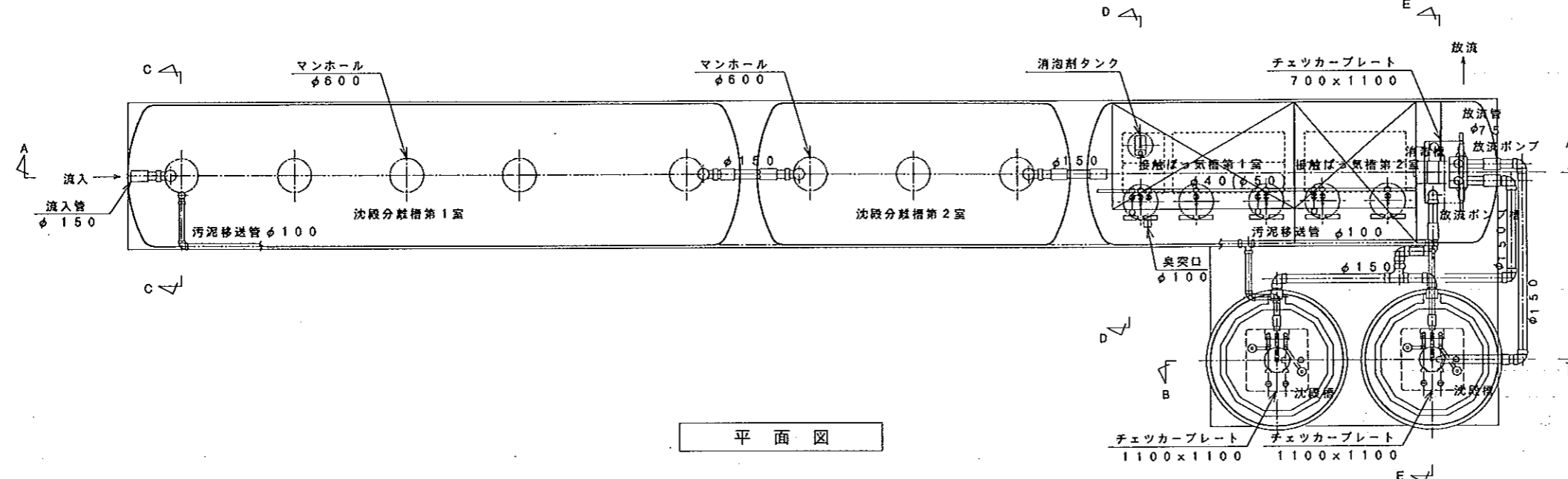
財団法人 日本建築センター  
〒105 東京都港区虎ノ門三丁目2番2号 第30森ビル  
本シートについて無断で内容変更、転載を禁ず。

13.1.2

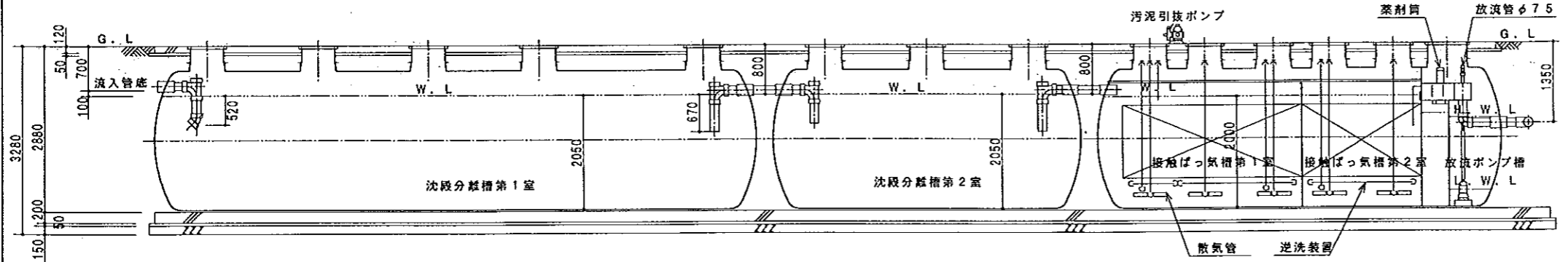
# 工場生産浄化槽認定シート

昭和55年建設省告示第1292号第2第二号 (沈殿分離槽)

会社名	ダイキ株式会社 〒791-8517 愛媛県松山市美沢1-9-1 TEL (089)927-2222		
型式	ダイキ合併処理浄化槽CN-6-GW型		
認定番号	00K-2BT-005-12		
認定年月日	平成12年10月1日		
処理対象人員	51~200人	流入BOD濃度	70~450 mg/l
日平均汚水量	2.55~54.60m <sup>3</sup> /日	放流BOD濃度	60 mg/l



平面図



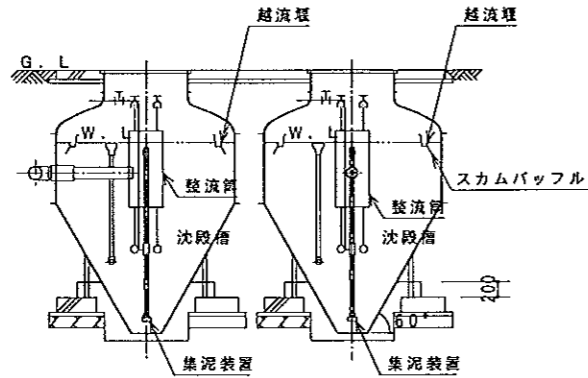
A-A 断面図

仕様表			
有効容量 (m <sup>3</sup> )	沈殿分離槽	第1室 11,159~45,622 第2室 11,159~45,622 合計 22,318~91,244	
	接触ばっ気槽	第1室 2,567~35,362 第2室 2,525~35,320 合計 5,092~37,888	
寸法 (m)	沈殿分離槽	8,392~14,774	
	消毒槽	1,058~1,262	
材料	沈殿分離槽	第1室 幅 2500 長さ 2900~10900 高さ 2050 第2室 幅 2500 長さ 2900~10900 高さ 2050	
	接触ばっ気槽	第1室 幅 2500 長さ 1060~8350 高さ 2000 第2室 幅 2500 長さ 600~8390 高さ 2000	
	沈殿分離槽	幅 2000~2500 長さ 2000~2500 高さ 1575~1820	
	消毒槽	幅 1450 長さ 500~600 高さ 1700	
仕切板	材質 FRP (ガラス繊維強化プラスチック)	板厚 (mm)	5~8
仕切板	材質 FRP	板厚 (mm)	6.4
接触材	BOD 標準負荷 (kg/m <sup>3</sup> ・日)	0.5以下	
接触材	形状	波板状	
接触材	ピッチ (mm)	60	
接触材	充填率 (%)	55以上	
接触材	比表面積 (m <sup>2</sup> /m <sup>3</sup> )	50以上	
消毒	消毒の方法	消泡剤又は、消泡水	
沈殿	越流負荷 (m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日)	30以下	
沈殿	水面負荷 (m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日)	8以下	
接触	ホッパー角度 (°)	60以上	
接触	ホッパー底部一辺の長さ (mm)	400,450	
接触	汚泥引抜方法	エアリフト方式	
消毒	薬剤接触時間 (分)	15以上	
消毒	薬剤の種類と接触方法	固形塩素剤	
消毒	薬剤の貯留日数 (日)	30以上	
送風	型式	ロータリー式又はルーツ式	
送風	吐出風量 (l/分)	250以上	
送風	機台数 (台)	2	
仕	流入管・移送管	材質 P.V.C(ポリ塩化ビニル)	内径 (mm) φ50~φ150
	放流管	材質 P.V.C	内径 (mm) φ75~φ100
	汚泥移送管	材質 P.V.C	内径 (mm) φ20~φ50
	送気管	材質 鋼鉄・リノックリット・FRP	内径 (mm) φ600
マンホール	材質 鋼鉄・SS(亜鉛鍍金)・FRP	内径 (mm) φ600	
チェッカープレート	材質 鋼鉄・SS(亜鉛鍍金)・FRP	内径 (mm) 700,1100×1100	

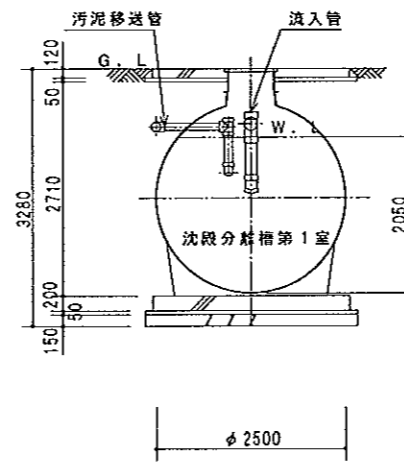
注) 容量、寸法等については載目で示すこと。  
注) 「高さ」は有効水深とする。

承諾  
13.1.25  
1/2

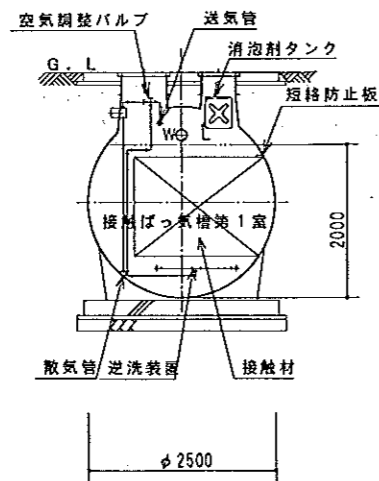
財団法人 日本建築センター  
〒105 東京都港区虎ノ門三丁目2番2号 第30森ビル  
本シートについて無断で内容変更、転載を禁ず。



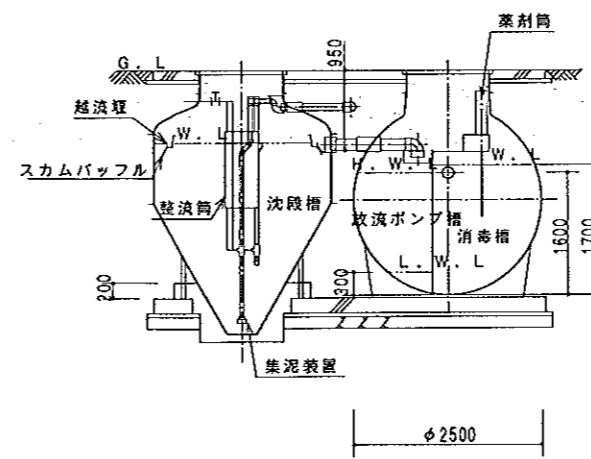
B-B 断面図



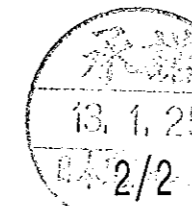
C-C 断面図



D-D 断面図



E-E 断面図



財団法人 日本建築センター

〒105 東京都港区虎ノ門三丁目2番2号 第30森ビル

本シートについて無断で内容変更、転載を禁ず。



# 工場生産浄化槽認定シート

昭和55年建設省告示第1292号第2第二号（沈殿分離槽）

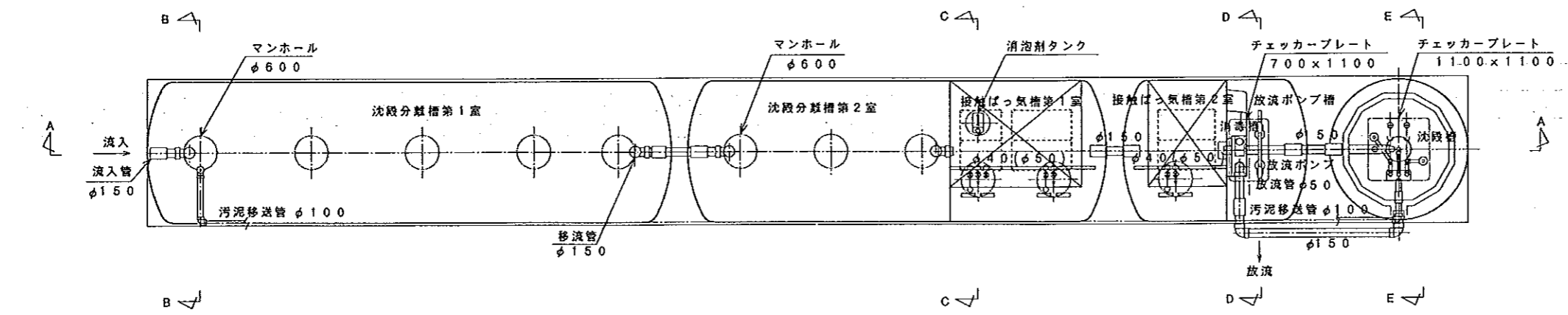
会社名	ダイキ株式会社 〒791-8517 愛媛県松山市美沢1-9-1 TEL(089)927-2222		
型式	ダイキ合併処理浄化槽CN6-H型		
認定番号	00K-2BT-005-7		
認定年月日	平成12年10月1日		
処理対象人員	51~200人	流入BOD濃度	70~450 mg/l
日平均汚水量	2.55~39.26m <sup>3</sup> /日	放流BOD濃度	60 mg/l

有効容量 (m <sup>3</sup> )	沈殿分離槽	第1室	11.159~45.822	第2室	5.579~39.190	合計	16.738~83.812	
	接触ばっ気槽	第1室	6.020~37.898	第2室	4.041~37.898	合計	10.061~75.776	
寸法 (m)	沈殿分離槽	4.191~7.397						
	消毒槽	0.368~1.125						
仕法	沈殿分離槽	第1室	幅	2500	長さ	2900~10900	高さ	2050
		第2室	幅	2500	長さ	1450~9020	高さ	2050
	接触ばっ気槽	第1室	幅	2500	長さ	1890~9450	高さ	2000
		第2室	幅	2500	長さ	1410~9450	高さ	2000
	沈殿分離槽	幅	2000~2500	長さ	2000~2500	高さ	1575~1820	
	消毒槽	幅	870~1450	長さ	360~500	高さ	1370~1800	

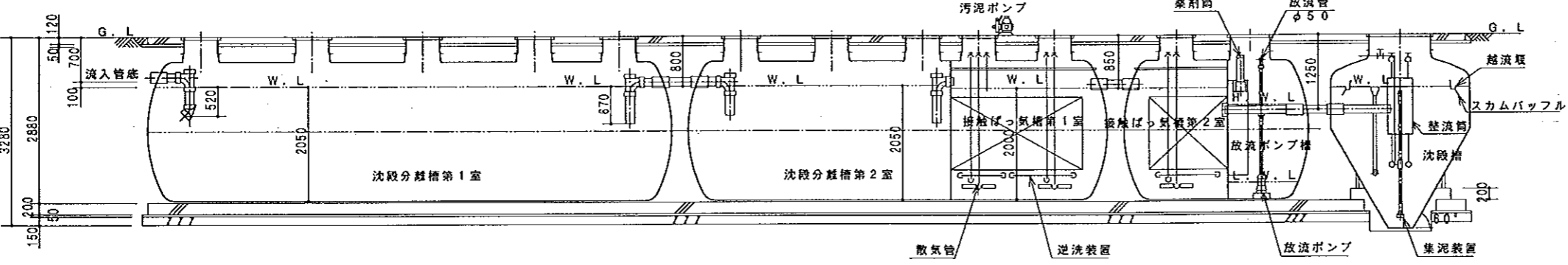
仕切板	材質	FRP	FRP (ガラス繊維強化プラスチック)	厚み (mm)	5~8
仕切板	材質	FRP	FRP	厚み (mm)	6.4
接	BOD槽容積負荷 (kg/m <sup>3</sup> ・日)	0.5以下			
触	接触材形状	波板状			
ば	接触材ピッチ (mm)	80			
っ	接触材充填率 (%)	55以上			
気	接触材比表面積 (m <sup>2</sup> /m <sup>3</sup> )	50以上			
槽	消泡の方法	消泡剤又は、消泡水			
沈	越流堰負荷 (m <sup>3</sup> /m・日)	30以下			
殿	水面積負荷 (m <sup>2</sup> /m <sup>2</sup> ・日)	8以下			
分離	ホッパー角度 (°)	60以上			
槽	ホッパー底部一辺の長さ (mm)	400, 450			
汚	泥引抜方法	エアリフト方式			
質	消毒剤接触時間 (分)	15以上			
等	消毒剤の種類と接触方法	固形塩素剤			
槽	消毒剤の貯留日数 (日)	30以上			
送	型式	ロータリー式又はルーツ式			
の	吐出風量 (L/分)	500以上			
機	台数 (台)	2			

仕	流入管・移流管	材質	P.V.C (ポリ塩化ビニル)	内径 (mm)	φ50 ~ φ150
様	放流管	材質	P.V.C	内径 (mm)	φ75 ~ φ100
	汚泥移送管	材質	P.V.C	内径 (mm)	φ20 ~ φ50
	送気管	材質	鋼鉄・SS (圧延鋼)・FRP	内径 (mm)	φ60
	マンホール	材質	鋼鉄・SS (圧延鋼)・FRP	内径 (mm)	φ60
	チェッカープレート	材質	鋼鉄・SS (圧延鋼)・FRP	内径 (mm)	700, 1100×1100

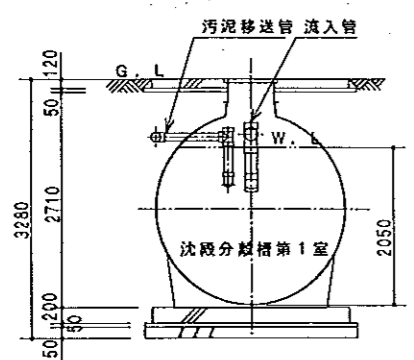
注) 容量、寸法等については範囲で示すこと。  
注) 「高さ」は有効水深とする。



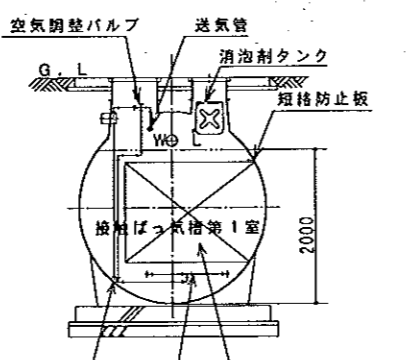
平面図



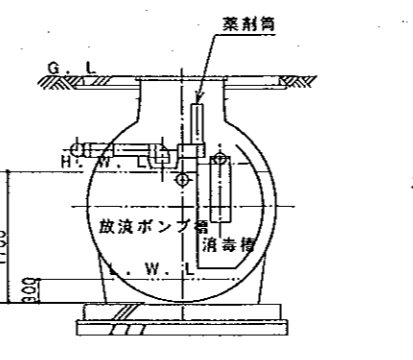
A-A 断面図



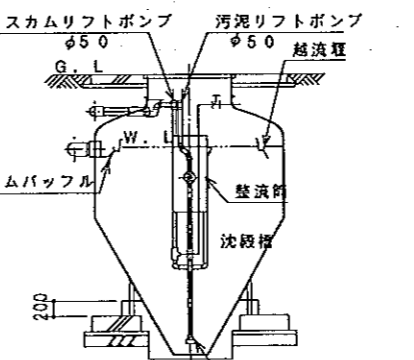
B-B 断面図



C-C 断面図



D-D 断面図



E-E 断面図

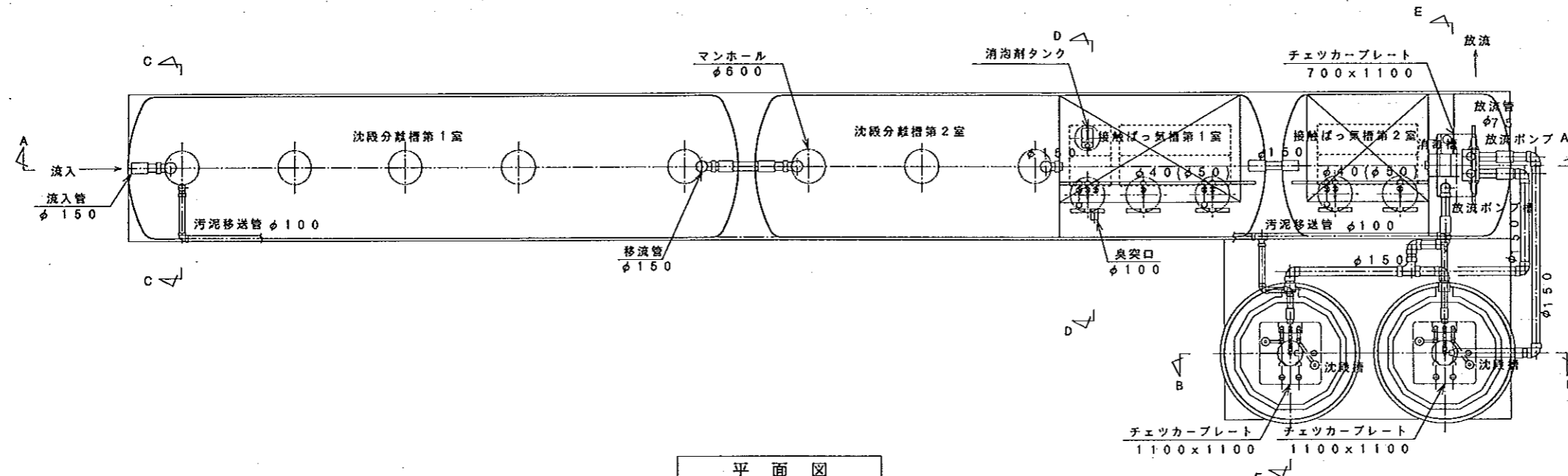
13.1.25

財団法人 日本建築センター  
〒105 東京都港区虎ノ門三丁目2番2号 第30森ビル  
本シートについて無断で内容変更、転載を禁ず。

# 工場生産浄化槽認定シート

昭和55年建設省告示第1292号第2第二号 (沈殿分離槽)

会社名	ダイキ株式会社 〒791-8517 愛媛県松山市美沢1-9-1 TEL(089)927-2222		
型式	ダイキ合併処理浄化槽CN6-HW型		
認定番号	00K-2BT-005-13		
認定年月日	平成12年10月1日		
処理対象人員	51~200人	流入BOD濃度	70~450 mg/l
日平均汚水量	2.55~54.60m <sup>3</sup> /日	放流BOD濃度	60 mg/l



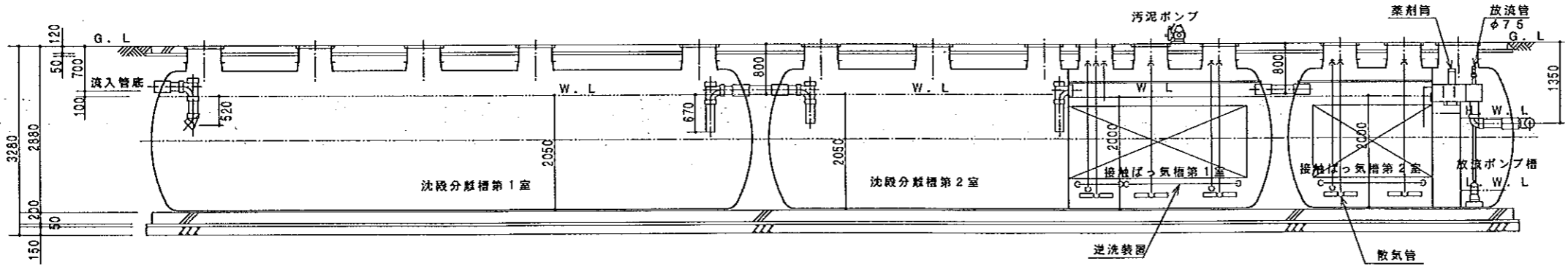
平面図

仕様表			
有効容量 (m <sup>3</sup> )	沈殿分離槽	第1室 11,159~45,622 第2室 5,579~39,190 合計 16,738~83,812	
	接触ばっ気槽	第1室 6,020~37,899 第2室 4,041~37,899 合計 10,061~75,776	
寸法 (mm)	沈殿槽	8,392~14,774	
	消毒槽	1,059~1,262	
材料	沈殿分離槽	第1室幅 2500 長さ 2900~10900 高さ 2050	
		第2室幅 2500 長さ 1450~9020 高さ 2050	
	接触ばっ気槽	第1室幅 2500 長さ 1890~9450 高さ 2000	
		第2室幅 2500 長さ 1410~9450 高さ 2000	
	沈殿槽	幅 2000~2500 長さ 2000~2500 高さ 1575~1820	
	消毒槽	幅 1450 長さ 500~600 高さ 1700	
躯体	材質 FRP (ガラス繊維強化プラスチック) 板厚 (mm)	5~8	
仕切板	材質 FRP 板厚 (mm)	6.4	

接BOD容積負荷 (kg/m <sup>3</sup> ・日)	0.5以下
接触材形状	波板状
接触材ピッチ (mm)	80
接触材充填率 (%)	55以上
接触材比表面積 (m <sup>2</sup> /m <sup>3</sup> )	50以上
消毒の方法	消毒剤又は、消毒水
沈	
結核負荷 (m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日)	30以下
水面積負荷 (m <sup>2</sup> /m <sup>2</sup> ・日)	8以下
散	
ホッパー角度 (°)	60以上
ホッパー底部一辺の長さ (cm)	400, 450
汚泥引放方法	エアリフト方式
質	
消毒剤接触時間 (分)	15以上
消毒剤の種類と接触方法	固形塩素剤
消毒剤の貯留日数 (日)	30以上
送	
型式	ロータリー式又はルーツ式
の風	
吐出風量 (ℓ/分)	500以上
機	
台数 (台)	2

仕			
流入管・移送管	材質 P.V.C(ポリ塩化ビニル)	内径 (mm)	φ50~φ150
放流管	材質 P.V.C	内径 (mm)	φ75~φ100
汚泥移送管	材質 P.V.C	内径 (mm)	φ20~φ50
送気管	材質 P.V.C	内径 (mm)	φ20~φ50
マンホール	材質 鋼鉄・シ/ツカガト・FRP	内径 (mm)	φ600
チェッカープレート	材質 鋼鉄・SS(亜鉛鍍)・FRP	内径 (mm)	700, 1100×1100

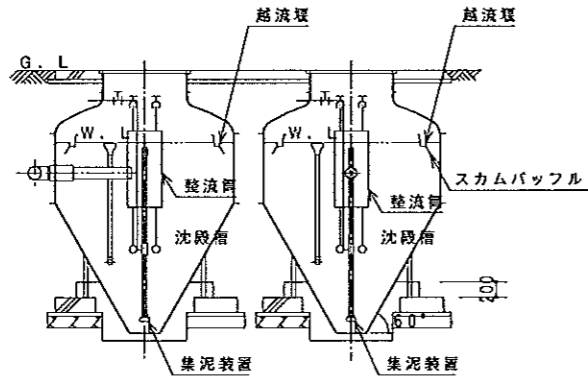
注) 容量、寸法等については略目で示すこと。  
注) 「高さ」は有効水深とする。



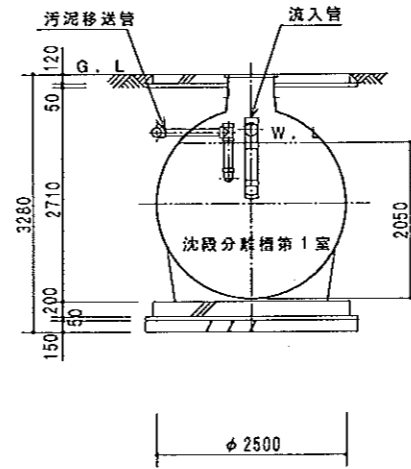
A-A 断面図

承諾  
13.1.25  
日本製/2

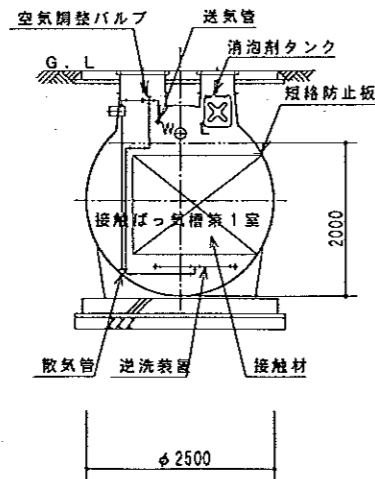
財団法人 日本建築センター  
〒105 東京都港区虎ノ門三丁目2番2号 第30森ビル  
本シートについて無断で内容変更、転載を禁ず。



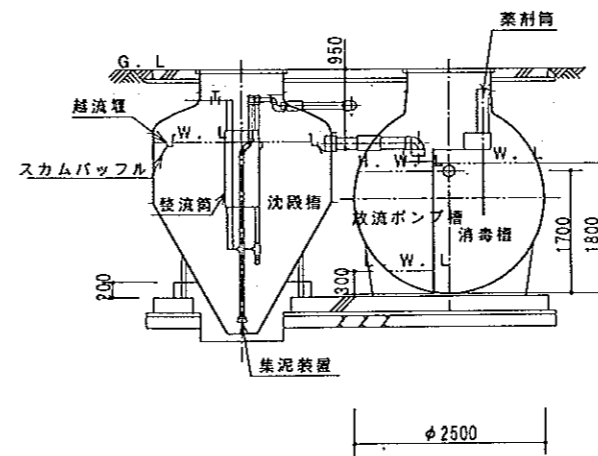
B-B 断面図



C-C 断面図



D-D 断面図



E-E 断面図

財団法人 日本建築センター

〒105 東京都港区虎ノ門三丁目2番2号 第30森ビル

本シートについて無断で内容変更、転載を禁ず。

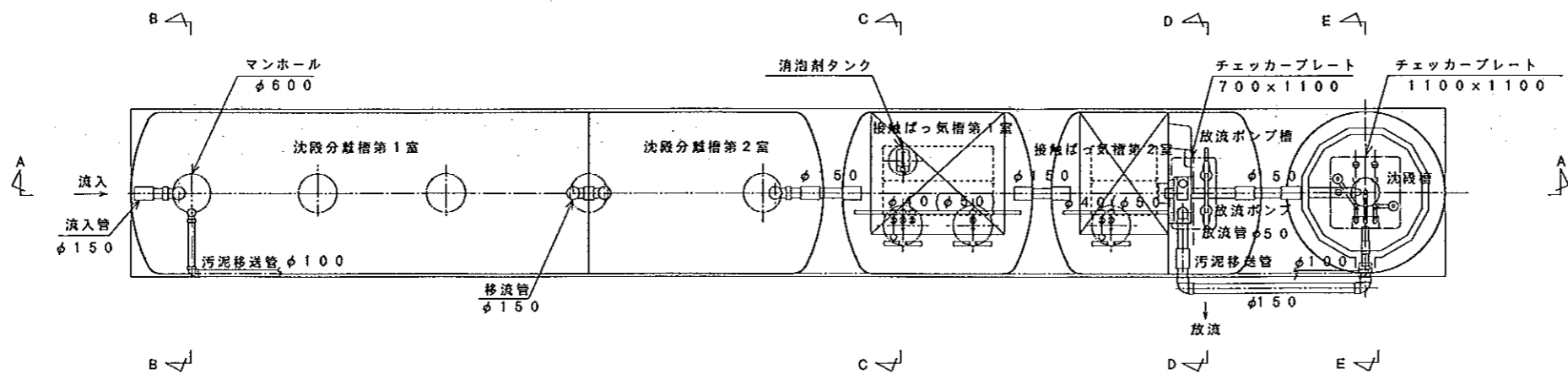


13. 1. 21  
2/2

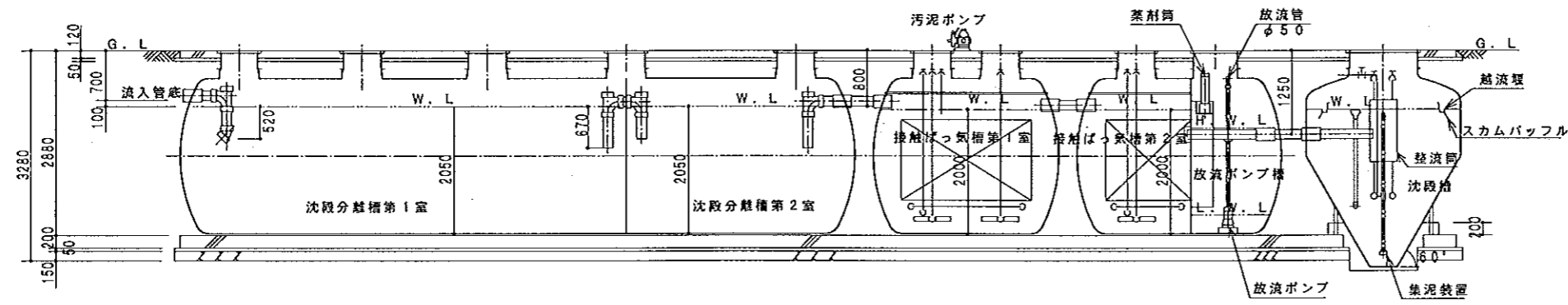
# 工場生産浄化槽認定シート

昭和55年建設省告示第1292号第2第二号（沈殿分離槽）

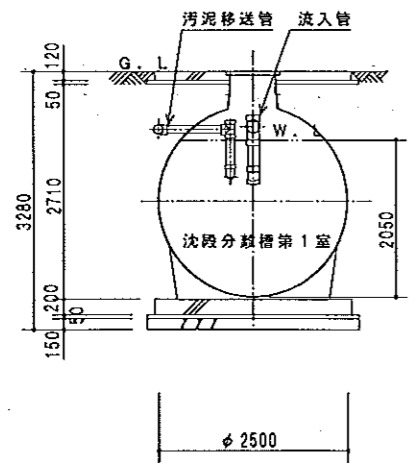
会社名	ダイキ株式会社 〒781-8517 愛媛県松山市美沢1-9-1 TEL(089)927-2222					
型式	ダイキ合併処理浄化槽CN6-I型					
認定番号	00K-2BT-005-8					
認定年月日	平成12年10月1日					
処理対象人員	51~200人	流入BOD濃度	70~450 mg/l			
日平均汚水量	2.55~36.40m <sup>3</sup> /日	放流BOD濃度	60 mg/l			
仕 様 表						
有効容量 (m <sup>3</sup> )	沈殿分離槽 第1室	5.579~40.042	第2室	5.579~40.042	合計	11.158~45.622
	接触ばっ気槽 第1室	8.503~49.833	第2室	5.135~37.838	合計	13.638~86.721
	沈殿槽	4.191~7.337				
	消毒槽	0.366~1.125				
寸法 (m)	沈殿分離槽 第1室	幅 2500	長さ 1450~9450	高さ	2050	
	第2室	幅 2500	長さ 1450~9450	高さ	2050	
法	接触ばっ気槽 第1室	幅 2500	長さ 2920~12500	高さ	2000	
	第2室	幅 2500	長さ 1670~9450	高さ	2000	
(m)	沈殿槽	幅 2000~2500	長さ 2000~2500	高さ	1575~1820	
	消毒槽	幅 870~1450	長さ 360~500	高さ	1370~1800	
躯体	材質	FRP (ガラス繊維強化プラスチック)		板厚 (mm)	5~8	
仕切板	材質	FRP		板厚 (mm)	6.4	
材料	接 触	BOD槽容積負荷 (kg/m <sup>3</sup> ・日)		0.5以下		
	接 触	接触材形状		波板状		
	接 触	接触材ピッチ (mm)		80		
	接 触	接触材充填率 (%)		55以上		
	接 触	接触材比表面積 (m <sup>2</sup> /m <sup>3</sup> )		50以上		
	消 泡	消泡の方法		消泡剤又は、消泡水		
	越 流	越流堰負荷 (m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日)		30以下		
	水 面	水面積負荷 (m <sup>2</sup> /m <sup>2</sup> ・日)		8以下		
	ホッパ	ホッパ角度 (°)		60以上		
	ホッパ	ホッパ底部一辺の長さ (mm)		400,450		
汚泥	汚泥引抜方法		エアリフト方式			
質	消 薬	薬剤接触時間 (分)		15以上		
	消 薬	薬剤の種類と接触方法		固形塩素剤		
	消 薬	薬剤の貯留日数 (日)		30以上		
	送 風	送風機		ロータリー式又はルーツ式		
の	送 風	吐出風量 (L/分)		630以上		
	機	台数 (台)		2		
仕	送 風	材料	P.V.C (ポリ塩化ビニル)	内径 (mm)	φ50 ~ φ150	
	汚泥	材料	P.V.C	内径 (mm)	φ75 ~ φ100	
	送 風	材料	P.V.C	内径 (mm)	φ20 ~ φ50	
	マン	材料	鋼鉄・シ/コ/コ/ト・FRP	内径 (mm)	φ600	
	チェ	材料	鋼鉄・SS (E延鋼)・FRP	内径 (mm)	700, 1100×1100	



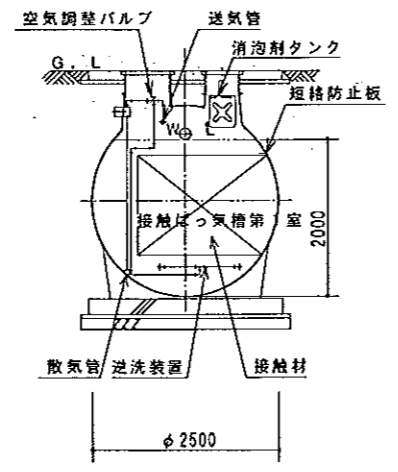
平面図



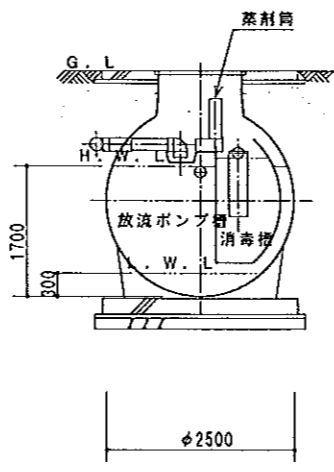
A-A 断面図



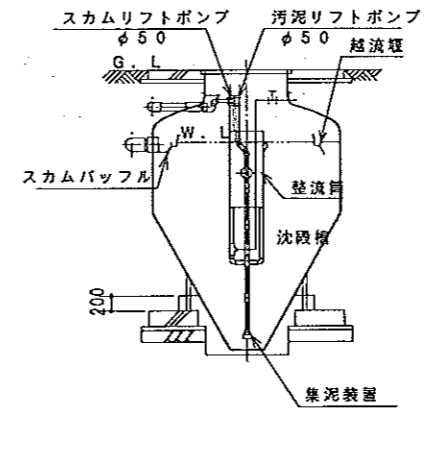
B-B 断面図



C-C 断面図



D-D 断面図



E-E 断面図

財団法人 日本建築センター  
〒105 東京都港区虎ノ門三丁目2番2号 第30森ビル

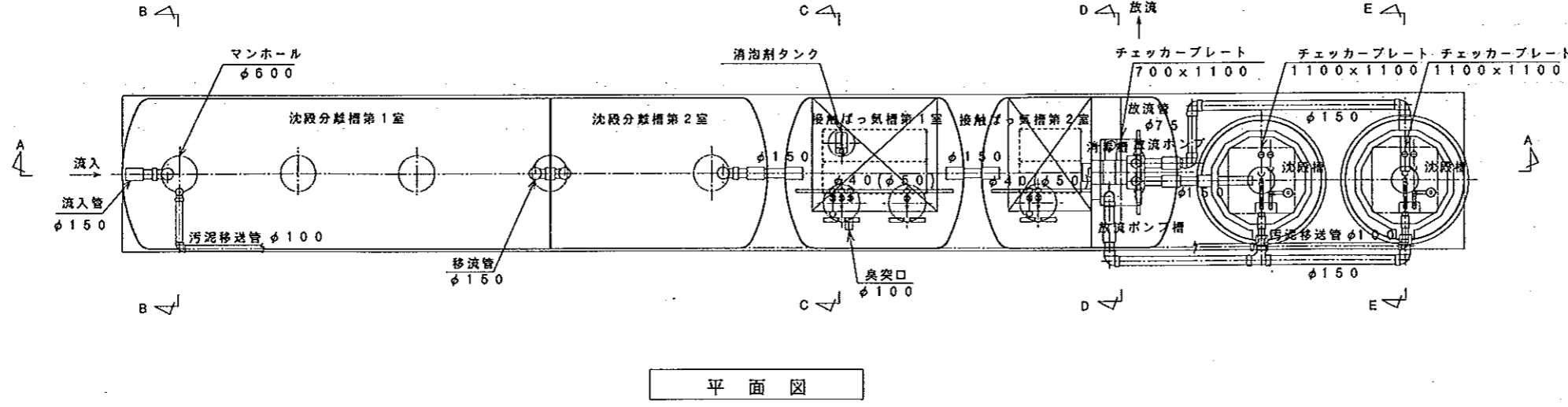
本シートについて無断で内容変更、転載を禁ず。

13.1.25

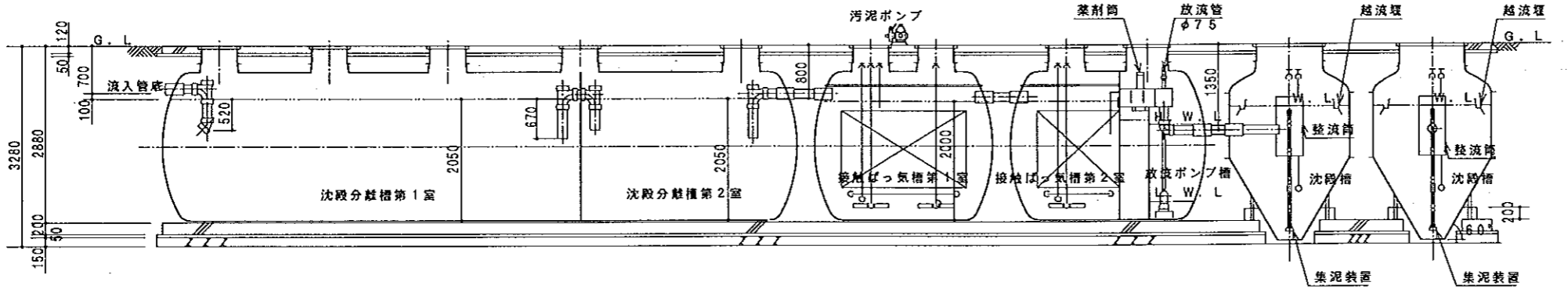
# 工場生産浄化槽認定シート

昭和55年建設省告示第1292号第2第二号（沈殿分離槽）

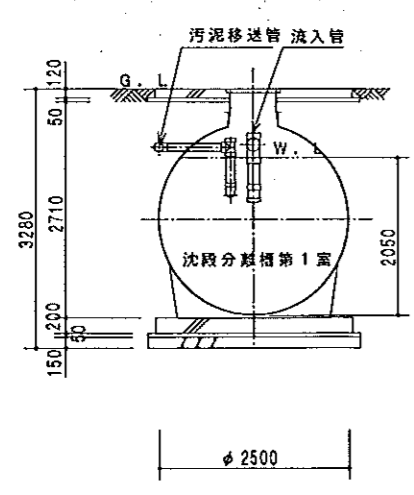
会社名	ダイキ株式会社 〒791-8517 愛媛県松山市美沢1-9-1 TEL(089)927-2222		
型式	ダイキ合併処理浄化槽CN6-IW型		
認定番号	00K-2BT-005-14		
認定年月日	平成12年10月1日		
処理対象人員	51~200人	流入BOD濃度	70~450 mg/L
日平均汚水量	2.55~36.40m <sup>3</sup> /日	放流BOD濃度	60 mg/L



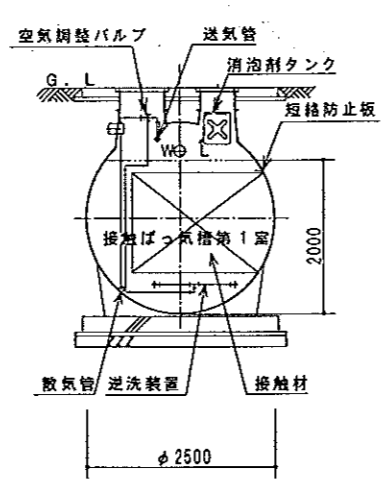
平面図



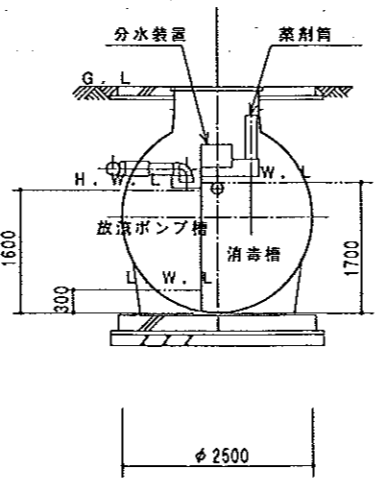
A-A 断面図



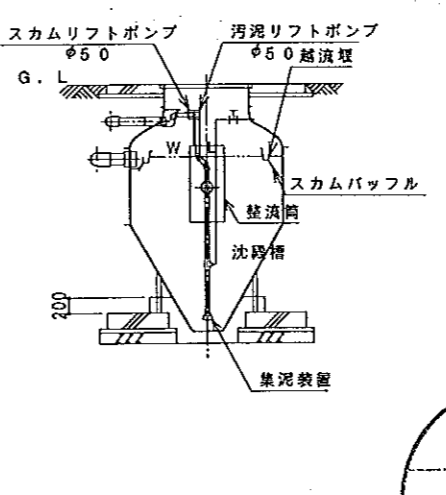
B-B 断面図



C-C 断面図



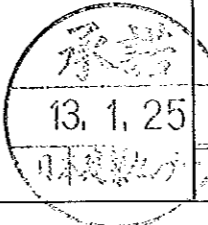
D-D 断面図



E-E 断面図

仕様表	
有効容量 (m <sup>3</sup> )	沈殿分離槽 第1室 5.579~40.042 第2室 5.579~40.042 合計 11.158~45.622
	接触ばっ気槽 第1室 8.503~49.833 第2室 5.135~37.899 合計 13.638~86.721
	沈降槽 8.392~14.774
	消毒槽 1.059~1.262
寸法 (m)	沈殿分離槽 第1室 幅 2500 長さ 1450~9450 高さ 2050
	第2室 幅 2500 長さ 1450~9450 高さ 2050
	接触ばっ気槽 第1室 幅 2500 長さ 2920~12500 高さ 2000
	第2室 幅 2500 長さ 1670~9450 高さ 2000
	沈降槽 幅 2000~2500 長さ 2000~2500 高さ 1575~1820
	消毒槽 幅 1450 長さ 500~600 高さ 1700
仕切板	材質 FRP (ガラス繊維強化プラスチック) 板厚 (mm) 5~8
仕切板	材質 FRP 板厚 (mm) 6.4
接触材	BOD槽容積負荷 (kg/m <sup>3</sup> ・日) 0.5以下
	接触材形状 波板状
	接触材ピッチ (mm) 80
	接触材充填率 (%) 55以上
	接触材比表面積 (m <sup>2</sup> /m <sup>3</sup> ) 50以上
	消泡の方法 消泡剤又は、消泡水
	越流負荷 (m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日) 30以下
	水面積負荷 (m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日) 8以下
	ホッパー角度 (°) 60以上
	ホッパー底部一辺の長さ (mm) 400, 450
	汚泥引抜方法 エアリフト方式
質	消毒剤接触時間 (分) 15以上
毒	消毒剤の種類と接触方法 固形塩素剤
等	消毒剤の貯留日数 (日) 30以上
送風機	型式 ロータリー式又はルーツ式
	吐出風量 (m <sup>3</sup> /分) 690以上
	機台数 (台) 2
仕	流入管・移送管 材質 P.V.C(ポリ塩化ビニル) 内径 (mm) φ50~φ150
	放流管 材質 P.V.C 内径 (mm) φ75~φ100
	汚泥移送管 材質 P.V.C 内径 (mm) φ20~φ50
	送気管 材質 P.V.C 内径 (mm) φ20~φ50
	マンホール 材質 鋼鉄・リノコサート・FRP 内径 (mm) φ600
	チェッカープレート 材質 鋼鉄・SS(圧延鋼)・FRP 内径 (mm) 700, 1100×1100

注) 容量、寸法等については範囲で示すこと。  
注) 「高さ」は有効水深とする。



財団法人 日本建築センター  
〒105 東京都港区虎ノ門三丁目2番2号 第30森ビル  
本シートについて無断で内容変更、転載を禁ず。

# 工場生産浄化槽認定シート

昭和55年建設省告示第1292号第2第二号 (沈殿分離槽)

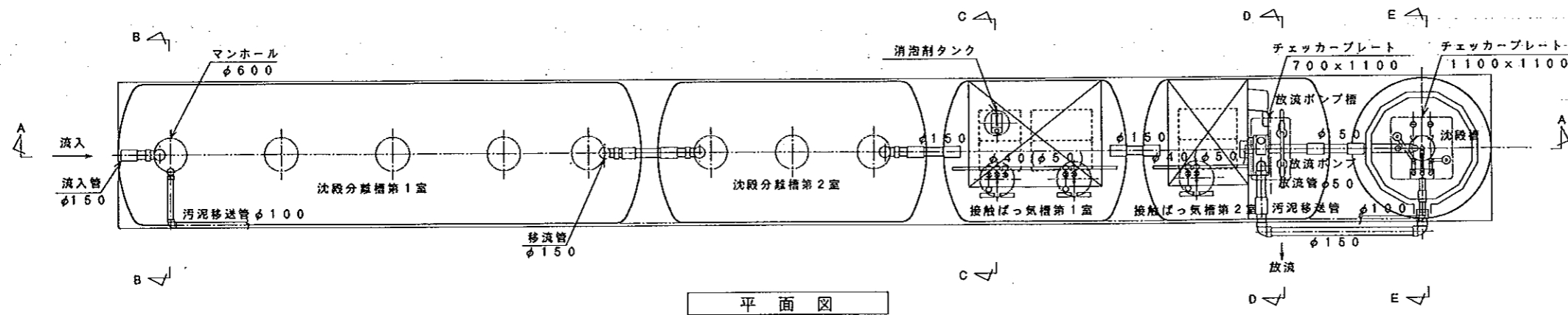
会社名	ダイキ株式会社 〒791-8517 愛媛県松山市美沢1-9-1 TEL(089)927-2222		
型式	ダイキ合併処理浄化槽C.N.6-J型		
認定番号	00K-2BT-005-9		
認定年月日	平成12年10月1日		
処理対象人員	51~200人	流入BOD濃度	70~450 mg/L
日平均汚水量	2.55~39.264m <sup>3</sup> /日	放流BOD濃度	60 mg/L

仕様表						
有効容量 (m <sup>3</sup> )	沈殿分離槽 第1室	11.159~45.622	第2室	11.159~45.622	合計	22.318~91.244
	接触ばつ気槽 第1室	8.503~48.833	第2室	5.135~37.893	合計	13.638~86.721
	沈殿槽	4.191~7.387				
	消毒槽	0.366~1.125				
寸法 (m)	沈殿分離槽 第1室	幅 2500	長さ 2900~10900	高さ 2050		
	第2室	幅 2500	長さ 2900~10900	高さ 2050		
法 (m)	接触ばつ気槽 第1室	幅 2500	長さ 2920~12500	高さ 2000		
	第2室	幅 2500	長さ 1670~9450	高さ 2000		
	沈殿槽	幅 2000~2500	長さ 2000~2500	高さ 1575~1820		
	消毒槽	幅 870~1450	長さ 360~500	高さ 1370~1800		

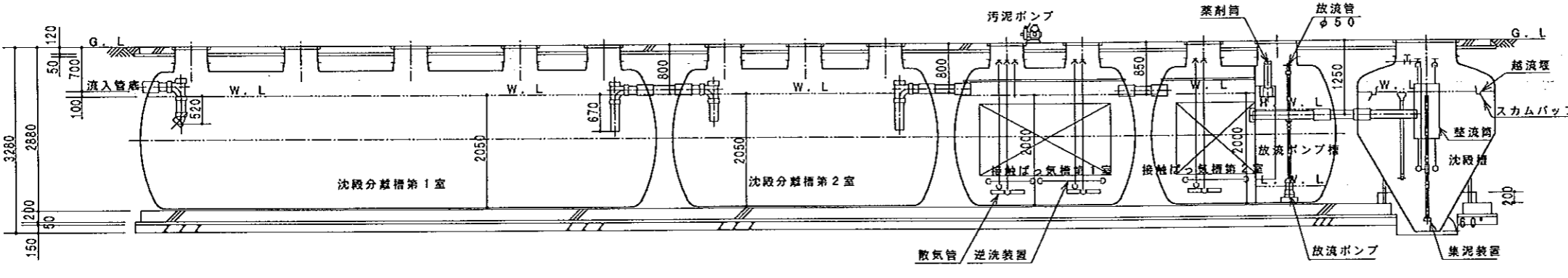
仕切板	材質 FRP (ガラス繊維強化プラスチック)	厚さ (mm)	5~8
仕切板	材質 FRP	厚さ (mm)	6.4
接 触	BOD槽容積負荷 (kg/m <sup>3</sup> ・日)	0.5以下	
	接触材形状	波板状	
	接触材ピッチ (mm)	80	
	接触材充填率 (%)	55以上	
	接触材比表面積 (m <sup>2</sup> /m <sup>3</sup> )	50以上	
	消毒の方法	消泡剤又は、消泡水	
	超流埋負荷 (m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日)	30以下	
	水面積負荷 (m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日)	8以下	
	ホッパー角度 (°)	60以上	
	ホッパー底部一辺の長さ (mm)	400, 450	
	汚泥引抜方法	エアリフト方式	
	消毒剤接触時間 (分)	15以上	
	消毒剤の種類と接触方法	固形塩素剤	
	消毒剤の貯留日数 (日)	30以上	
	送風機型式	ロータリー式又はルーツ式	
	風吐出流量 (L/分)	630以上	
	機台数 (台)	2	

仕 材	洗入管・移流管	材質	P.V.C(ポリ塩化ビニル)	内径 (mm)	φ50 ~ φ150
	放流管	材質	P.V.C	内径 (mm)	φ75 ~ φ100
	汚泥移送管	材質	P.V.C	内径 (mm)	φ75 ~ φ100
	送気管	材質	P.V.C	内径 (mm)	φ20 ~ φ50
	マンホール	材質	鋼鉄・リノコック・FRP	内径 (mm)	φ600
	チェッカープレート	材質	鋼鉄・SS(亜延鋼)・FRP	内径 (mm)	700, 1100×1100

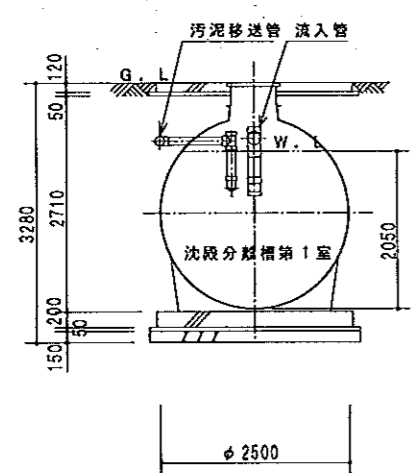
注) 容量、寸法等については範囲で示すこと。  
注) 「深さ」は有効水深とする。



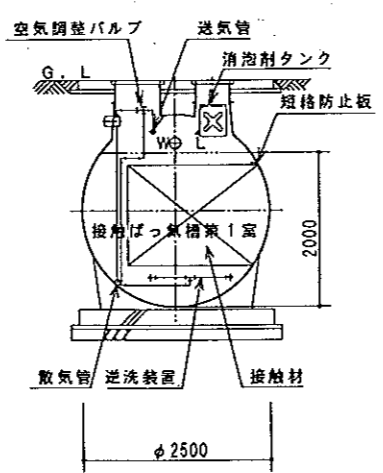
平面図



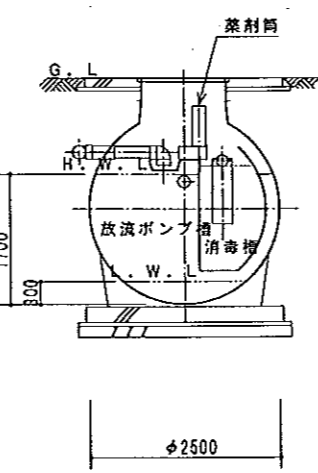
A-A 断面図



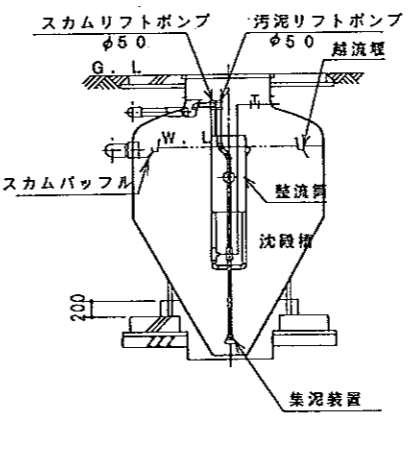
B-B 断面図



C-C 断面図



D-D 断面図



E-E 断面図

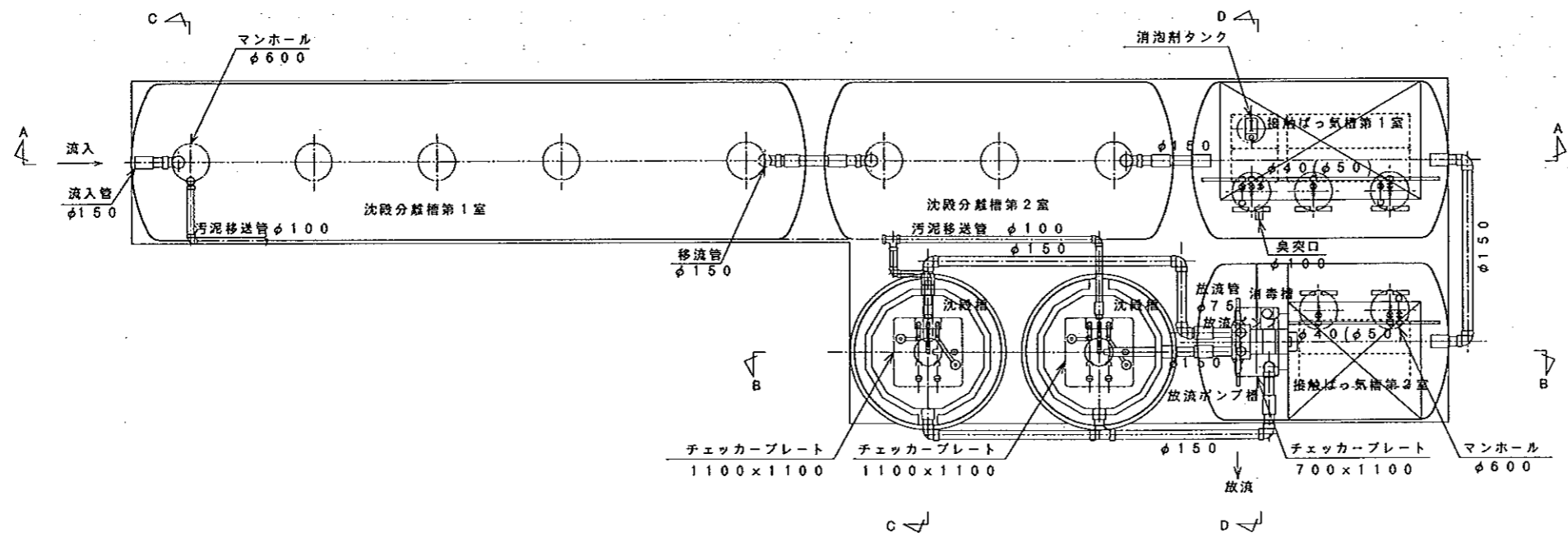
承認  
13.1.25

財団法人 日本建築センター  
〒105 東京都港区虎ノ門三丁目2番2号 第30森ビル  
本シートについて無断で内容変更、転載を禁ず。

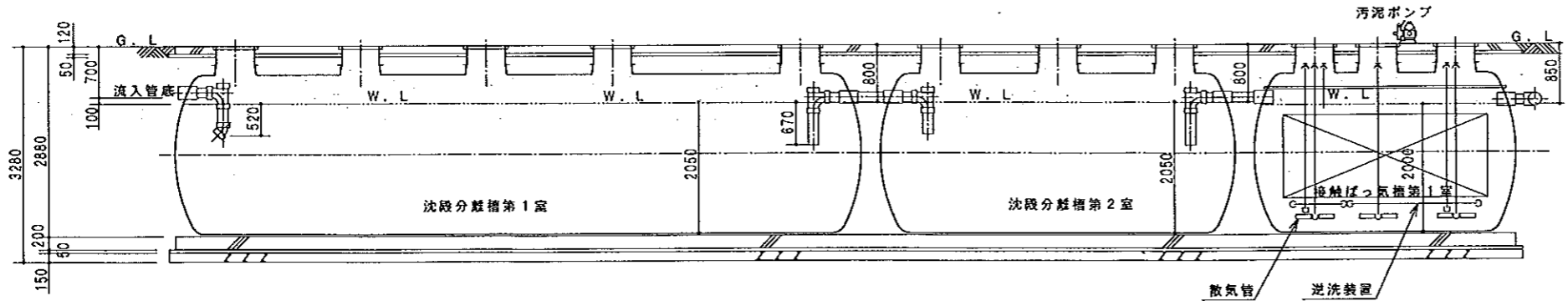
# 工場生産浄化槽認定シート

昭和55年建設省告示第1292号第2第二号（沈殿分離槽）

会社名	ダイキ株式会社 〒791-8517 愛媛県松山市美沢1-9-1 TEL(089)927-2222					
型式	ダイキ合併処理浄化槽CN6-JW型					
認定番号	00K-2BT-005-15					
認定年月日	平成12年10月1日					
処理対象人員	51~200人	流入BOD濃度	70~450 mg/l			
日平均汚水量	2.55~51.60m <sup>3</sup> /日	放流BOD濃度	60 mg/l			
仕 様 表						
有効容量 (m <sup>3</sup> )	沈殿分離槽 第1室	11,159~45,622	第2室	11,159~45,622	合計	22,318~91,244
	接触ばっ気槽 第1室	8,503~48,833	第2室	5,135~37,899	合計	13,638~86,731
	沈殿槽				8,382~14,774	
	消毒槽				1,059~1,262	
寸法 (m)	沈殿分離槽 第1室 幅	2500	長さ	2900~10900	高さ	2050
	沈殿分離槽 第2室 幅	2500	長さ	2900~10900	高さ	2050
法 (m)	接触ばっ気槽 第1室 幅	2500	長さ	2920~12500	高さ	2000
	接触ばっ気槽 第2室 幅	2500	長さ	1670~9450	高さ	2000
	沈殿槽 幅	2000~2500	長さ	2000~2500	高さ	1575~1820
	消毒槽 幅	1450	長さ	500~600	高さ	1700
躯体	材質	FRP (ガラス繊維強化プラスチック)		厚さ (mm)	5~8	
仕切板	材質	FRP		厚さ (mm)	6.4	
接 触	BOD積容積負荷 (kg/m <sup>3</sup> ・日)					0.5以下
	接触材形状					波板状
ば っ 気	接触材ピッチ (mm)					80
	接触材充填率 (%)					55以上
材 質	接触材比表面積 (m <sup>2</sup> /m <sup>3</sup> )					50以上
	消毒の方法					消泡剤又は、消泡水
沈 殿	越流負荷 (m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日)					30以下
	水面積負荷 (m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日)					8以下
散 気	ホッパー角度 (°)					60以上
	ホッパー底部一辺の長さ (mm)					400,450
機 器	汚泥引抜方法					エアリフト方式
	消毒剤接触時間 (分)					15以上
等 槽	消毒剤の種類と接触方法					固形塩素剤
	消毒剤の貯留日数 (日)					30以上
の 風	型式					ロータリー式又はルーツ式
	吐出風量 (L/分)					650以上
機 台	台数 (台)					2
仕 様	流入管・移送管	材質	P.V.C(ポリ塩化ビニル)	内径 (mm)	φ50 ~ φ150	
	放流管	材質	P.V.C	内径 (mm)	φ75 ~ φ100	
	汚泥移送管	材質	P.V.C	内径 (mm)	φ75 ~ φ100	
	送気管	材質	P.V.C	内径 (mm)	φ20 ~ φ50	
	マンホール	材質	鋼鉄・シ/コクサト・FRP	内径 (mm)	φ600	
	チェッカープレート	材質	鋼鉄・SS(亜鉛メッキ)・FRP	内径 (mm)	700,1100×1100	



平面図

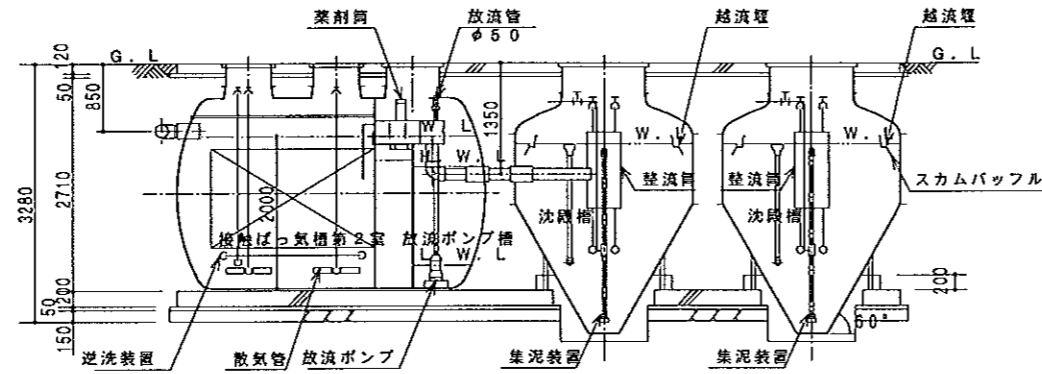


A-A 断面図

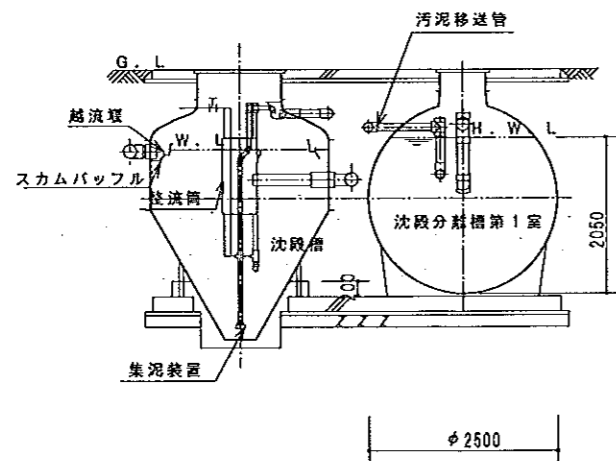
注) 容量、寸法等については断面図で示すこと。  
注) 「深さ」は有効水深とする。

13.1.25  
1/2

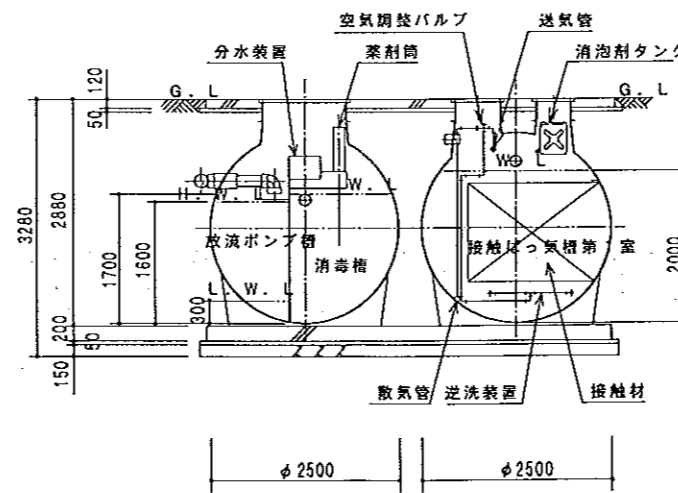
財団法人 日本建築センター  
〒105 東京都港区虎ノ門三丁目2番2号 第30森ビル  
本シートについて無断で内容変更、転載を禁ず。



B-B 断面図



C-C 断面図



D-D 断面図



財団法人 日本建築センター

〒105 東京都港区虎ノ門三丁目2番2号 第30森ビル

本シートについて無断で内容変更、転載を禁ず。

